

2022年3月期 決算説明資料



「フィービジネスを中心とした収益積層型の事業展開」

決算サマリー

P2

グループ組織図

P3

2022年3月期 決算概要

P4~8

- 決算概要
- 営業利益構成

P5~7

P8

スターツグループ事業戦略

P9~15

- 成長モデル
- 海外事業について
- 財務マネジメント

P10~13

P14

P15

その他 セグメント別概況

P16~31

- 建設事業 P17~18
- 不動産管理事業 P19~21
- 賃貸・売買仲介事業 P22~23
- ピタットハウス店舗数の推移 P24
- 分譲不動産事業 P25~26
- 高齢者支援・保育事業 P27
- ホテル・レジャー事業 P28
- コンサルティング事業 P29
- 出版事業 P30
- 物販・文化事業 P31

決算財務データ

P32~41

- スポーツ・文化 協賛活動 P42

2022年3月期 決算サマリー

- ✓ 売上高 1,965億円 <前期比 23億円減>
- ✓ 営業利益 241億円 <前期比 21億円増>
- ✓ 当期純利益 167億円 <前期比 11億円増>
- ✓ 配当金 年間配当73円 <期末配当金 40円 2022年6月実施>

2022年3月期 トピックス

- ✓ 2021年6月 自己株式の公開買付を実施
- ✓ 2022年1月 ピタットハウス新CM放映開始
- ✓ 2022年1月 静岡県初の直営店 ピタットハウス浜松駅南口店オープン
- ✓ **年間を通して卓球、ゴルフ、陸上競技のスターツ所属選手が活躍**

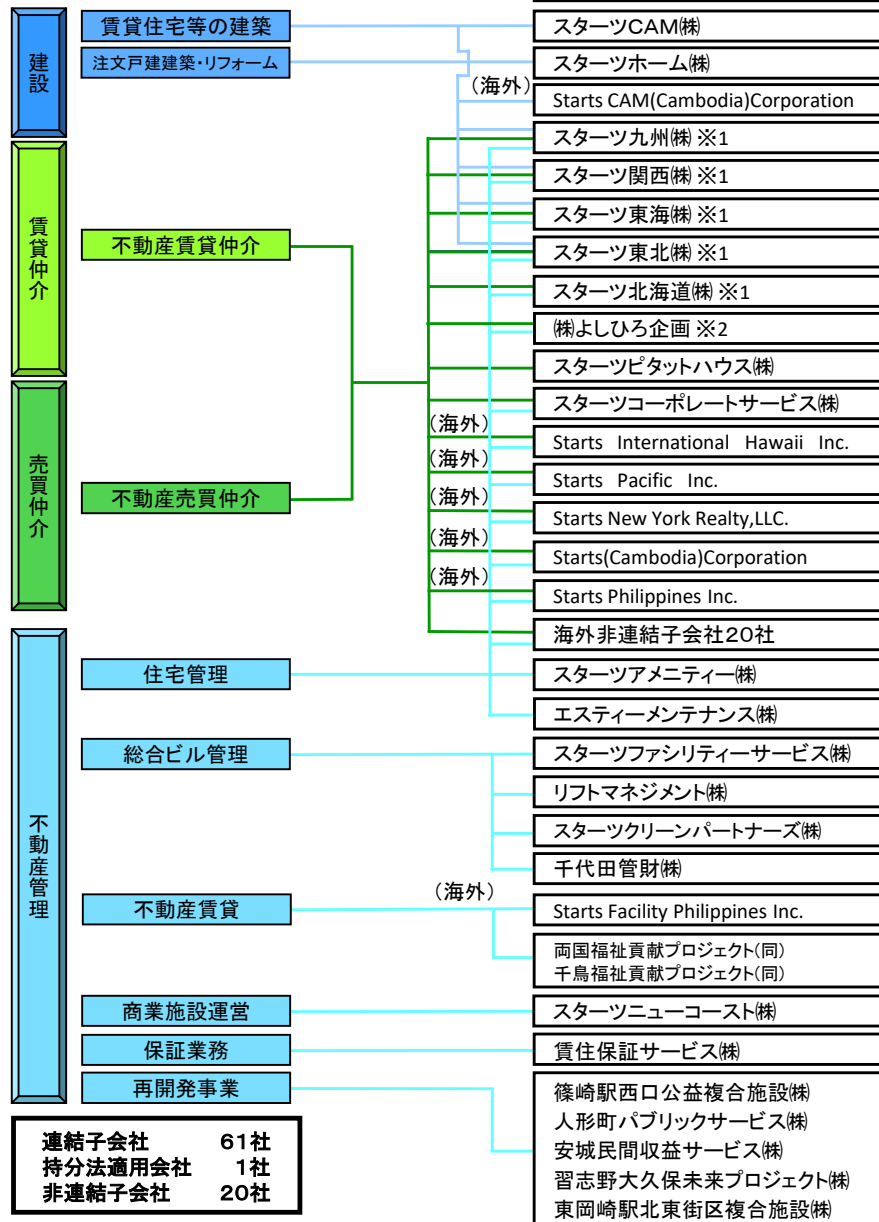
2023年3月期 業績予想 サマリー

- ✓ 売上高 2,140億円
- ✓ 営業利益 248億円
- ✓ 当期純利益 168億円
- ✓ 配当金 年間配当80円 <前期比 7円増配予定>
- ✓ 建築資材の高騰や需給の逼迫が懸念されるが不動産管理事業を中心に堅調に推移する見通し

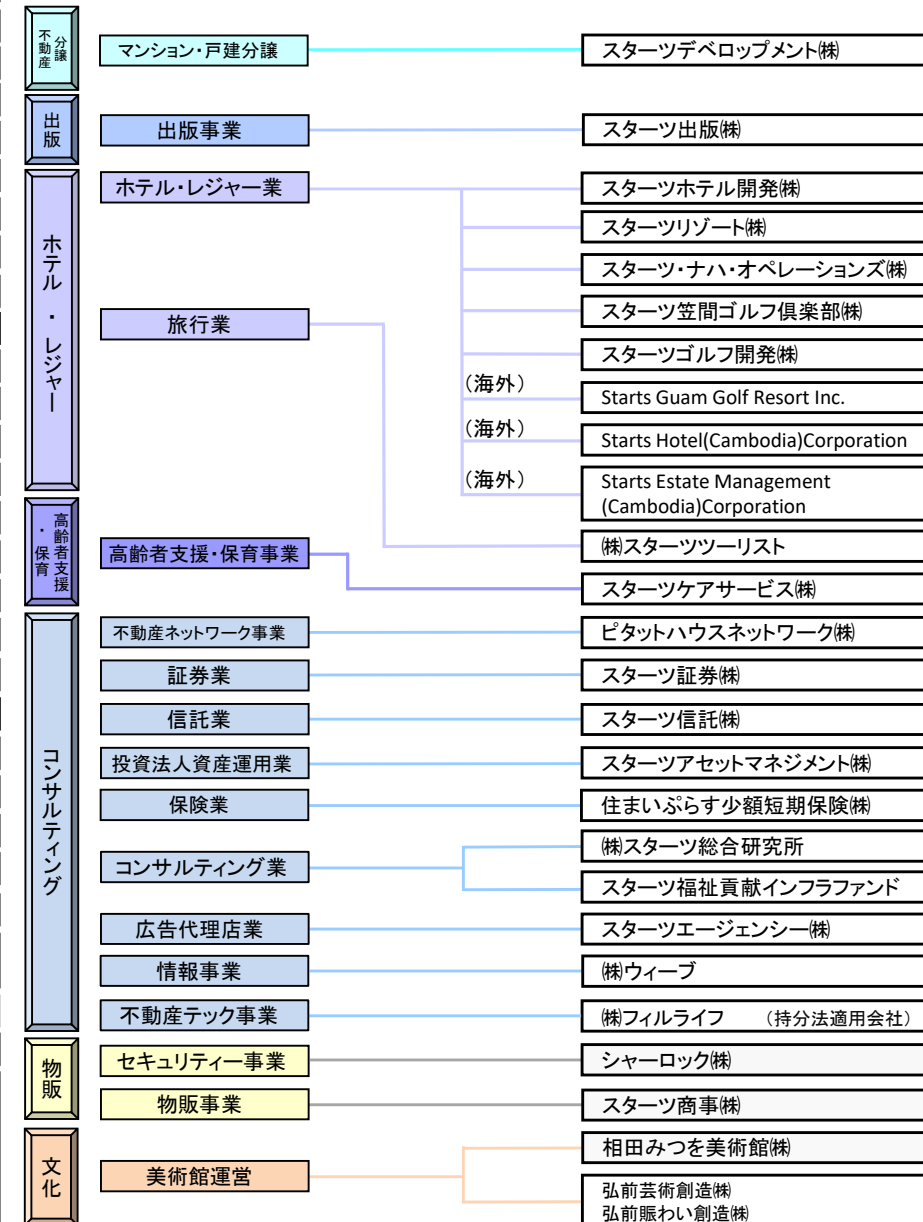
◆グループ組織図

【当社グループ】

(事業区分) (主な業務内容)



(事業区分) (主な業務内容)



※1 2022年4月商号変更 ※2 新規連結会社

2022年3月期 決算概要

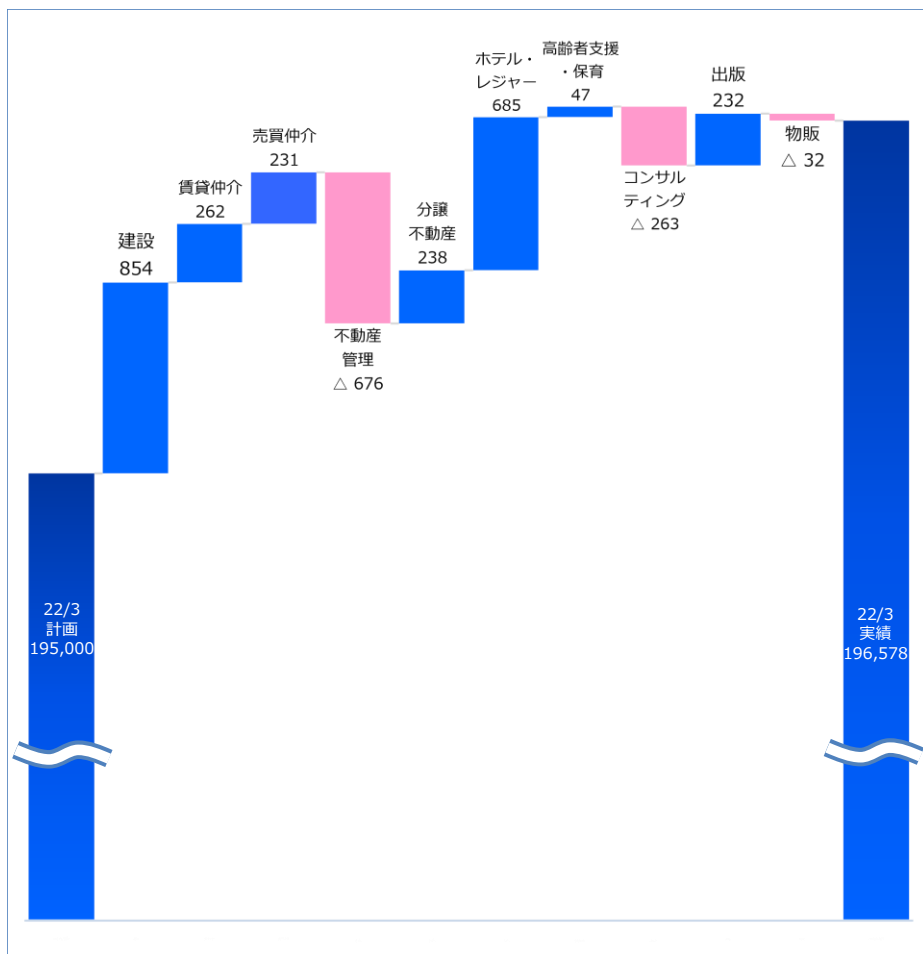
2022年3月期通期業績

(単位：百万円)

	2022年3月期 計画	2022年3月期 実績	2021年3月期 実績	計画比		前期比	
				金額	増減	金額	増減
売上高	195,000	196,578	198,963	+1,578	+0.8%	△2,385 (※)	△1.2%
営業利益	22,500	24,182	22,068	+1,682	+7.5%	+2,114	+9.6%
経常利益	22,300	25,789	23,323	+3,489	+15.6%	+2,466	+10.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	15,200	16,772	15,599	+1,572	+10.3%	+1,172	+7.5%
E P S (円)	301.64	332.83	296.26	+31.19	+10.3%	+36.57	+12.3%

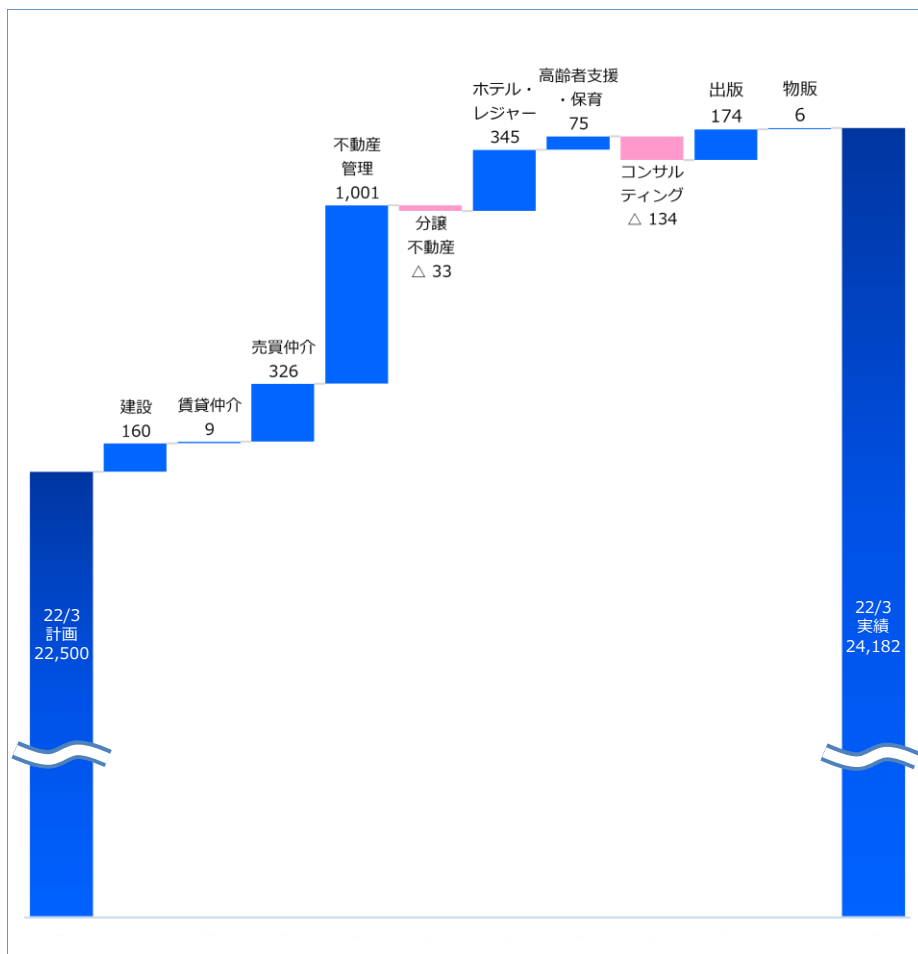
(※) 収益認識に関する会計基準による影響額9,488百万円

✓ 計画比 売上高増減



✓ 計画比 営業利益増減

(単位：百万円)



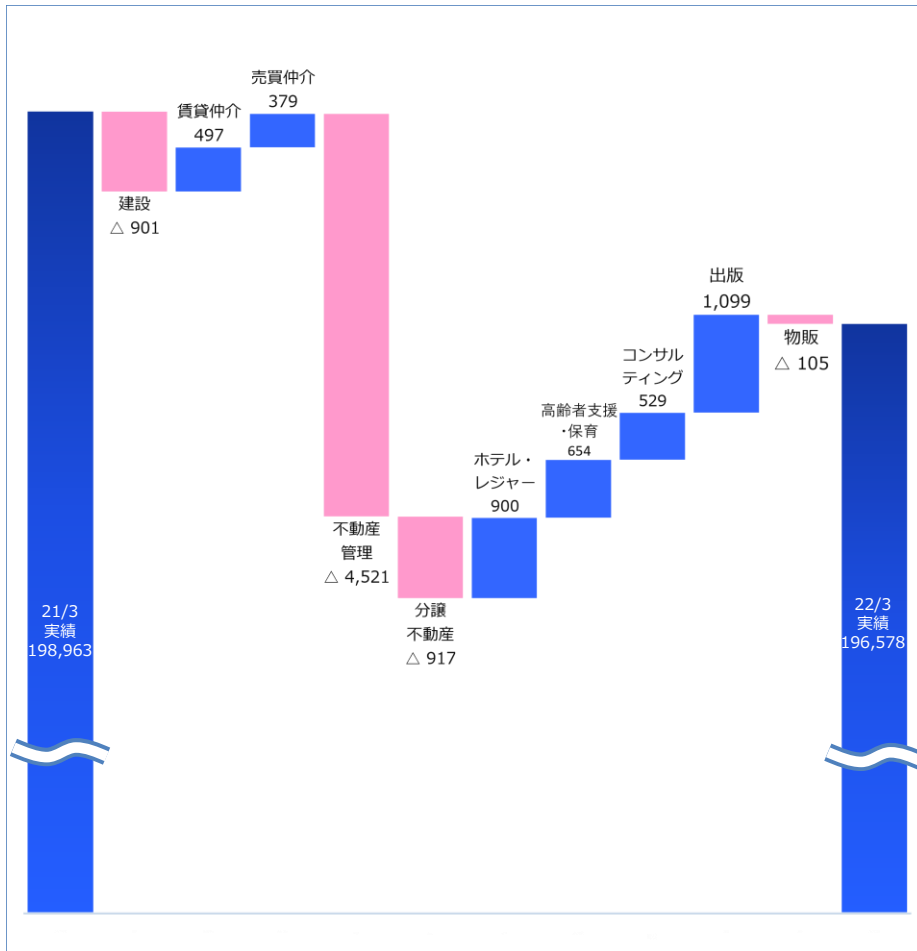
【主な変動要因】

注) 調整額を除く

- 建設：当期中に契約～引渡となる追加工事が計画より増加したもののウッドショックによりコスト増加
- 不動産管理：メンテナンス工事の長期化の一方で、時間貸駐車場の採算改善、システム投資の繰延べ等による営業利益増
- ホテル・レジャー：宿泊施設稼働率が計画比 12ポイント改善

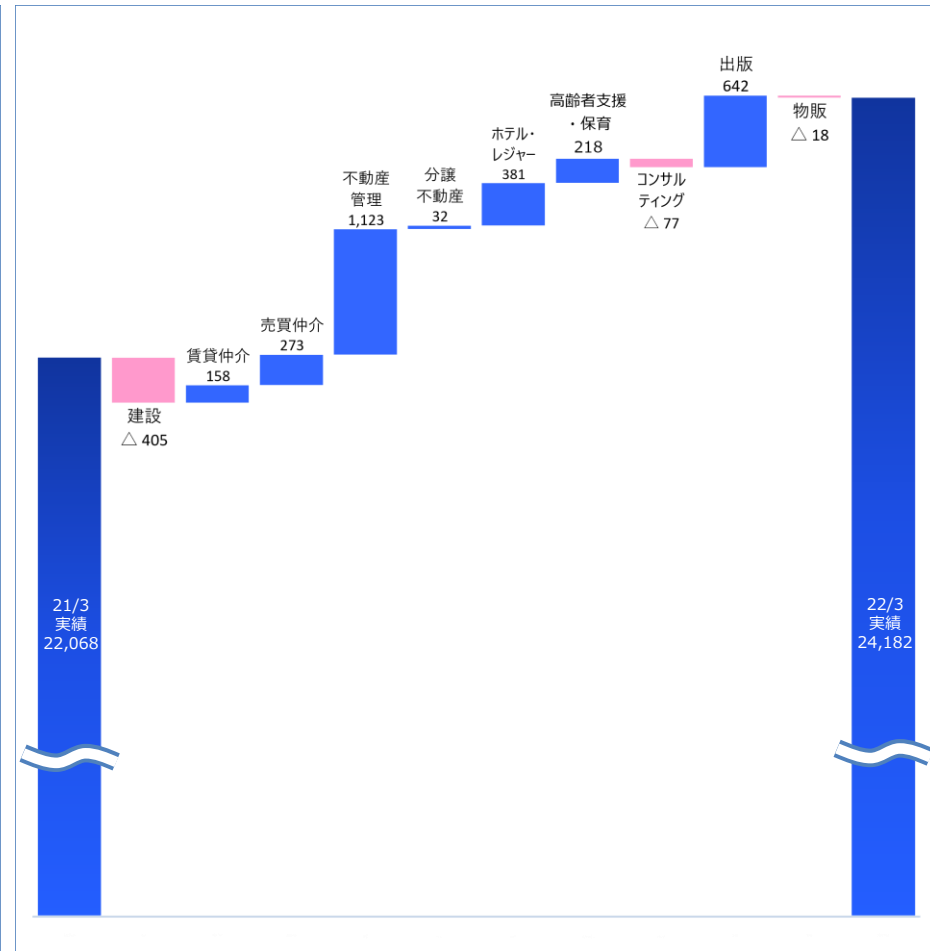
◆【連結】決算概要（損益）③

✓ 前期比 売上高増減



✓ 前期比 営業利益増減

(単位：百万円)



【主な変動要因】

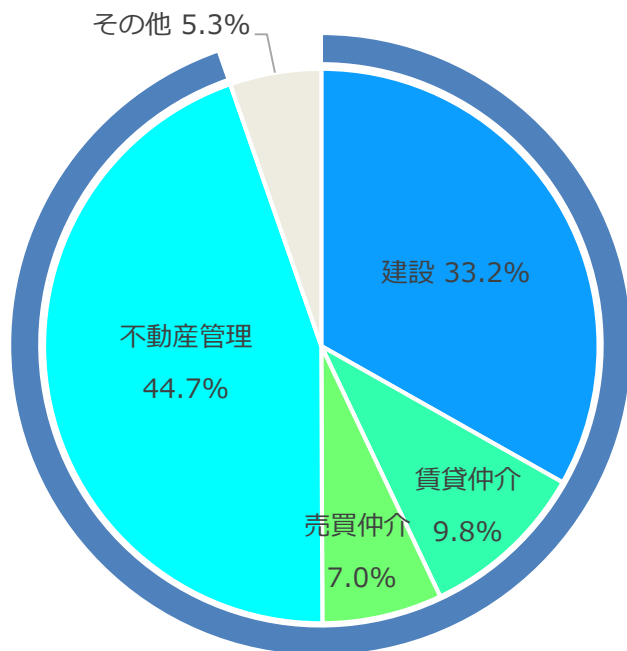
注) 調整額を除く

■ 不動産管理：収益認識会計基準適用による売上減少額 9,206百万円
上記を除くと実質売上は4,685百万円増加、増収増益

■ 出版：書籍、電子書籍の販売が好調

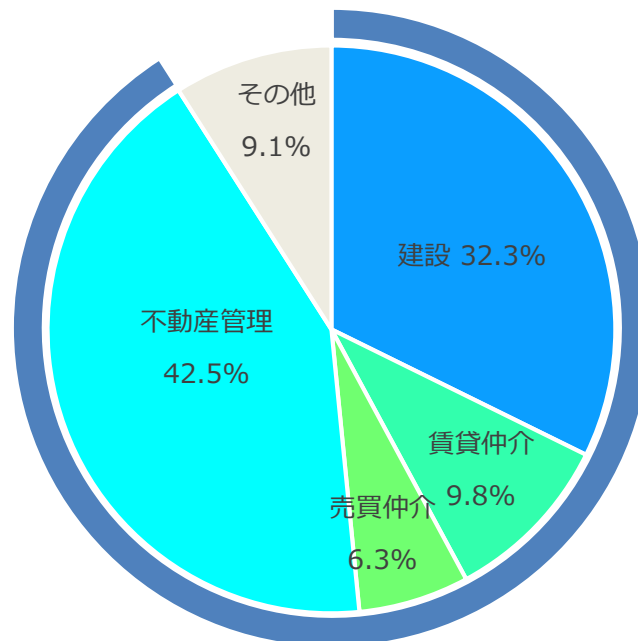
✓ 建設、賃貸・売買仲介、不動産管理事業によるストックビジネスの収益は安定的

2022年3月期 (実績)



主要4セグメント合計
94.7%

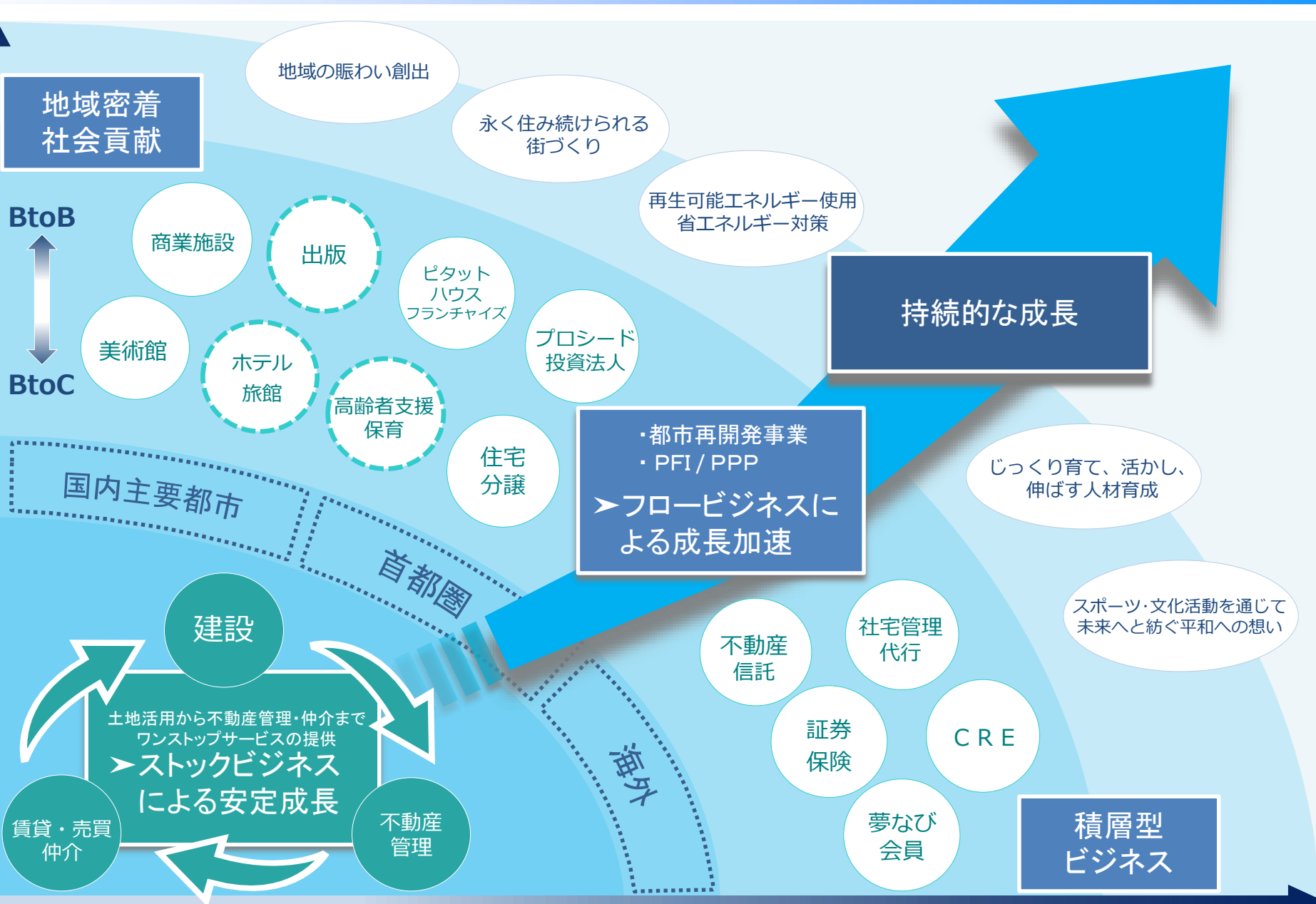
2023年3月期 (予想)



主要4セグメント合計
90.9%

スタートツグループ事業戦略

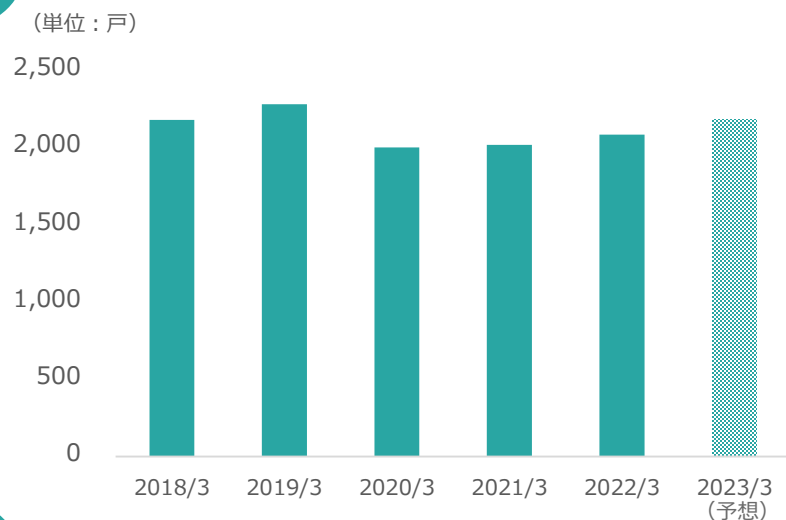
◆スタートの成長モデル



◆ストックビジネスによる安定成長

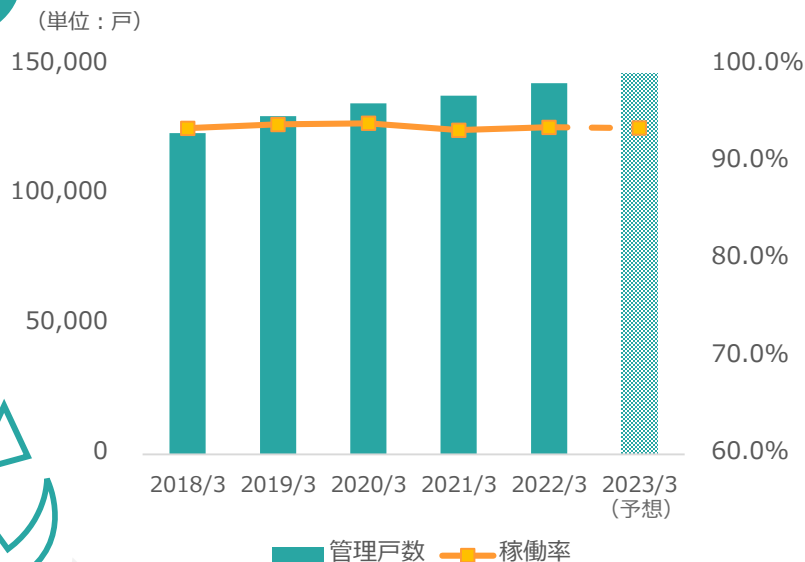
建設

賃貸住宅供給戸数



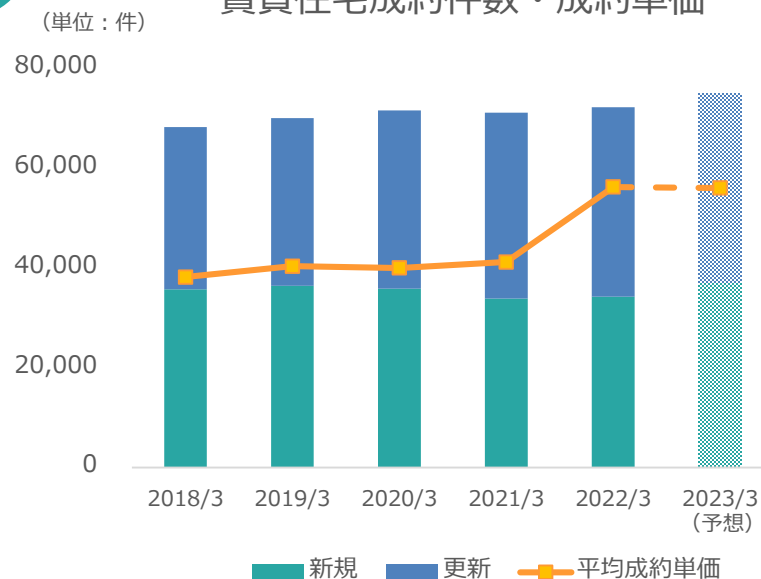
不動産管理

賃貸住宅管理戸数・稼働率



賃貸仲介

賃貸住宅成約件数・成約単価



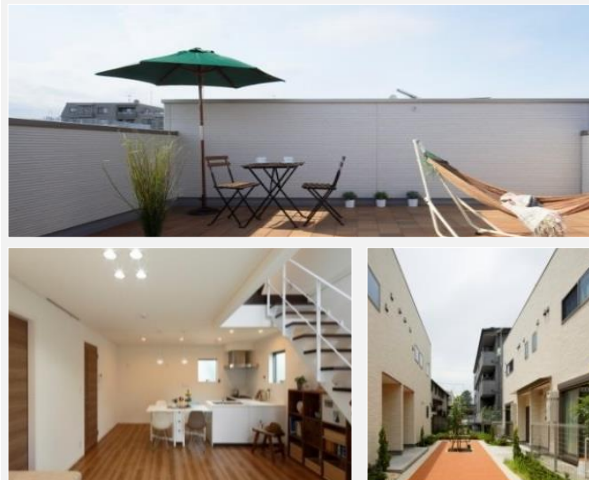
安定した賃貸管理物件の供給

	2022年3月期 実績	2023年3月期 (予想)
賃貸住宅完工高	471億円	515億円
賃貸住宅管理手数料	48億円	51億円
賃貸住宅仲介手数料	67億円	70億円

管理手数料・仲介手数料の増加

■『住みたい』をつくる コンセプト賃貸住宅

ココロテラス 空のある豊かな暮らし



GALERIE (ガレリエ) 趣味を満喫する大人の住まい



プレミアムペントハウス デザイン

免震+最上階オーナールーム



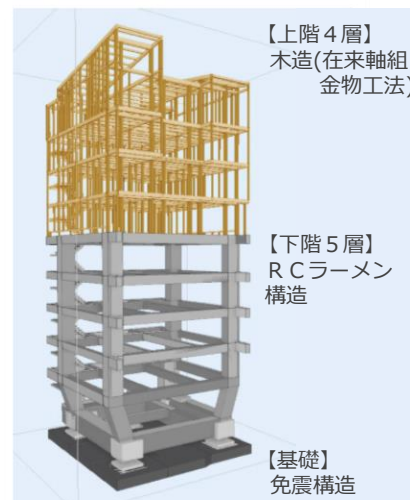
■スタートズの免震新商品「モクビル」

上層階に木質を用いたことにより建物の軽量化を実現。
 軽量化により基礎のスリム化が可能となり、従来の免震建物より
 コストを抑えた建築が可能となりました。
 また、木材の使用によりCO2排出量削減効果までも享受。

同規模RC造の建設と比べ、CO2排出量

140t削減(▲29.7%)※

※スタートズCAM(株)調べによる算出値



【構造図】



【免震RC造/木造】東京都江戸川区

◆事業エリアの拡がり

各主要都市での事業エリアの拡がりを鑑み、2022年4月より商号変更

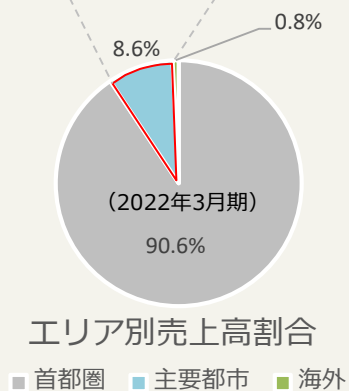
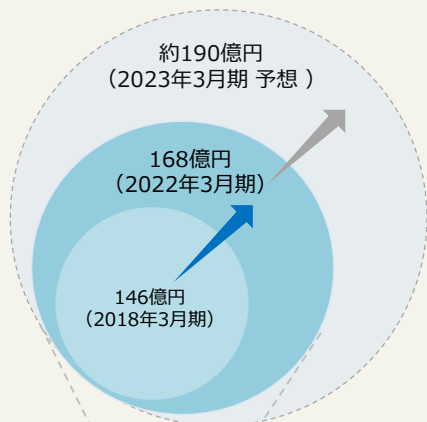
変わらない「地域密着営業」によるストックビジネス

+

新たに中核都市での大型取引受注・仲介

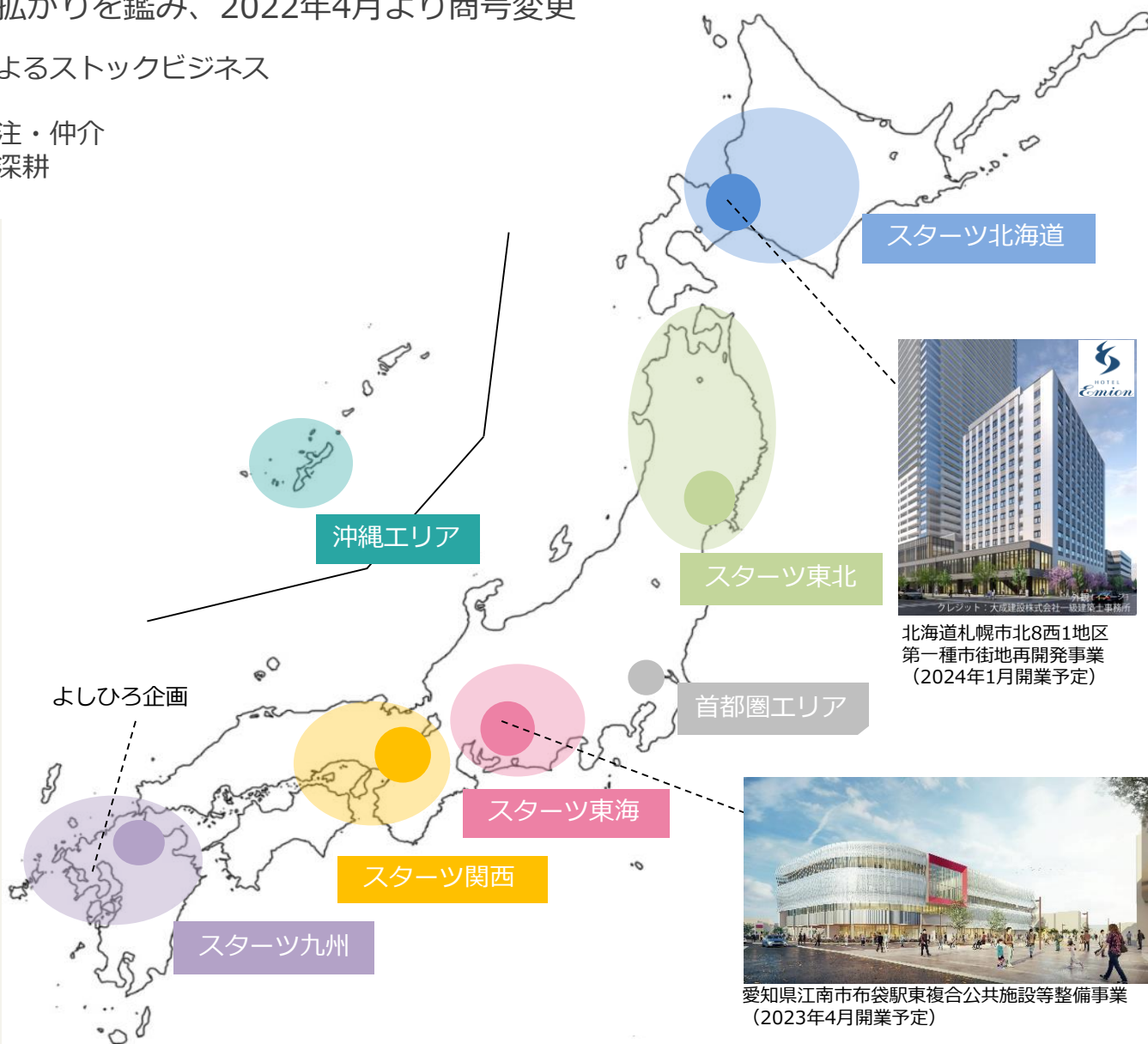
▶ 法人取引、金融機関営業の深耕

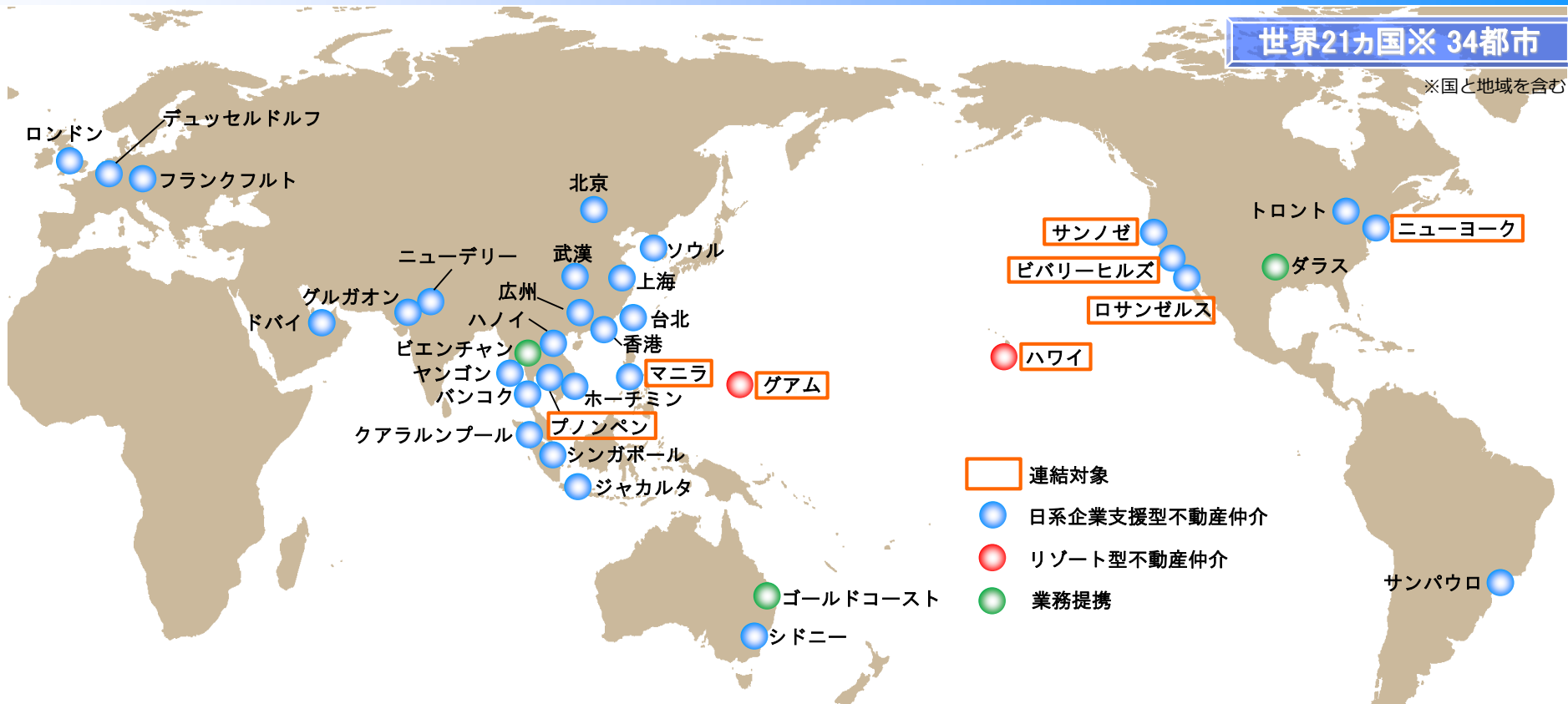
主要都市における売上推移（合計）



エリア別売上高割合

■ 首都圏 ■ 主要都市 ■ 海外

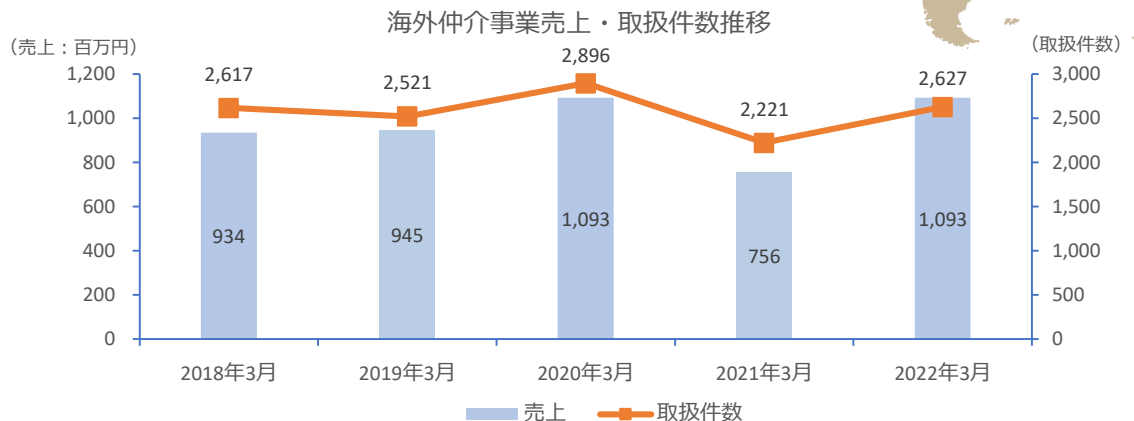




■ 2022年3月期の状況

- ✓ 【賃貸】 日系企業赴任者の流動が復調傾向
 - ・ 賃貸仲介件数 2,364件 (前年同期比116%)

- ✓ 【売買】 富裕層の海外不動産投資の活性化
 - ・ 売買仲介件数 159件 (前年同期比151%)



2022年3月期 資産状況	
(百万円)	
流動資産	117,161
現金及び預金	74,385
フリーcash	28,000
販売用不動産	18,656
固定資産	156,126
総資産	273,287

- 安定収益基盤の拡大
- 顧客サービス向上
- 各事業の成長

レバレッジ

引渡予定

23/3期 アルファグランデ成田八番街
24/3期 アルファグランデ日暮里

自社利用	39,500
ホテル等営業施設	55,200
設備	6,300
賃貸運用	19,900
スタートアップロシード投資法人 ウェアハウジング	5,300

成長投資

再開発・PFI事業

ウェアハウジング
物件取得

M&A

DX推進

中期の財務指標

ROE 12%

ROA 6%

【不動産投資】
NOI 5%

自己資本比率
40%台

配当性向 25~30%
(安定配当を継続)

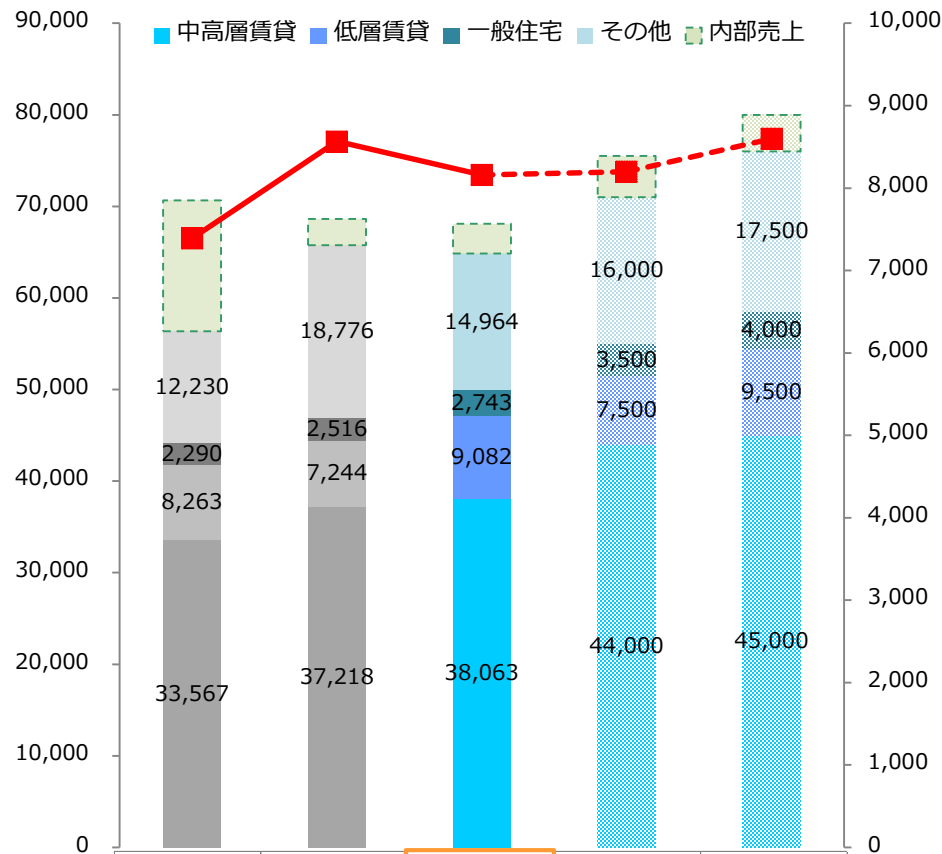
有利子負債比率
60%

セグメント別概況

◆セグメント別の概況【建設事業 売上高・営業利益】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



22/3期 実績

- ✓ 概ね予定どおりの売上高・営業利益
 - ➡新型コロナウイルス感染症対策を徹底し工期及びコストを管理
 - ➡早期発注・発注単価の見直しを実施
ウッドショック等の影響を最小限に

事業の取り組み

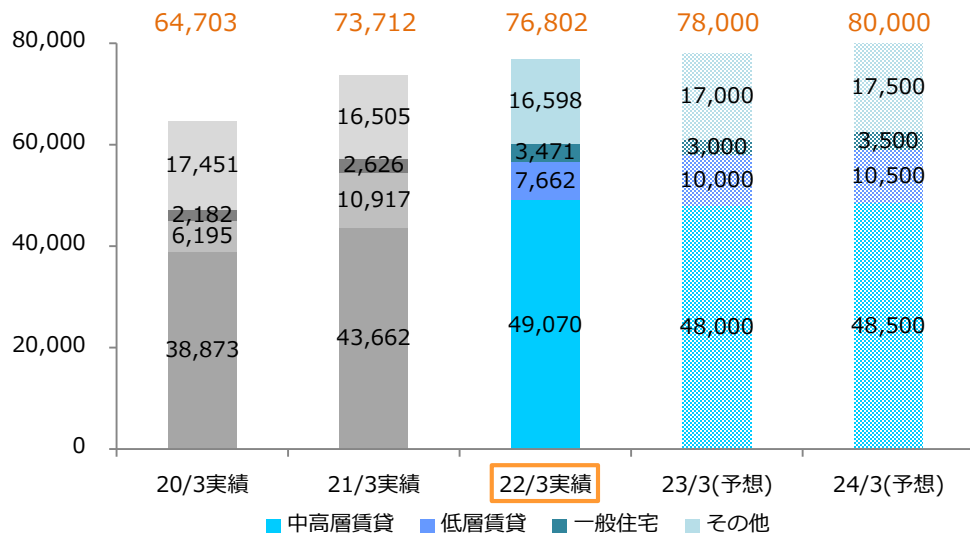
- ✓ 資材高騰への対応
 - ➡発注先との価格交渉や先行購買を継続
- ✓ スターツCAM株式会社の建設現場での使用電力を再生可能エネルギー100%に変更
 - ➡2021年9月より導入開始
全国158件の建設現場等で導入実施済み
現在、約7割の建築中現場で導入(2022年3月時点)

※内部売上・・・連結グループ内におけるセグメント間の売上
 ※営業利益率・・・営業利益/売上合計

◆セグメント別の概況【建設事業 受注高・受注残高】

◆受注高 768億2百万円

(単位：百万円)

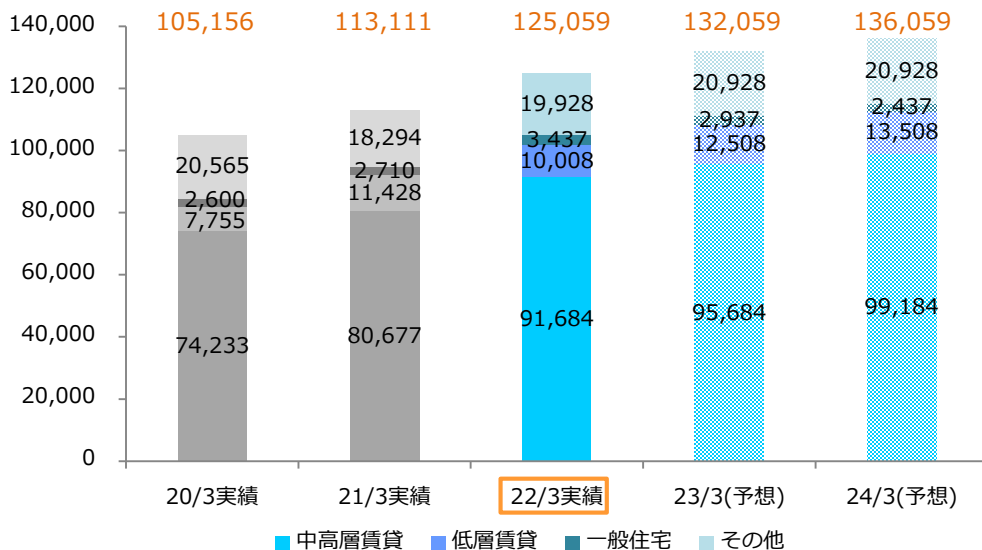


22/3期 実績

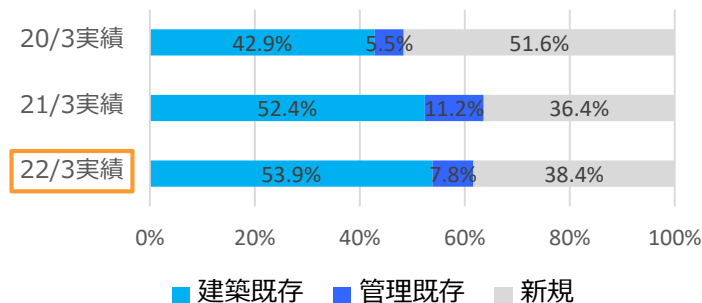
- ✓ 中高層賃貸住宅（前年同期比+5,407百万円）
 - ➡ 免震賃貸住宅の受注が好調（年間46棟契約）
 - ➡ 金融機関等との連携強化により大型受注成約
- ✓ 受注残高1,250億円のうち
 - 23年3月期売上高 約680億円
 - 24年3月期売上高 約500億円を見込む

◆受注残高 1,250億59百万円

(単位：百万円)



既存・新規別賃貸住宅受注件数割合※

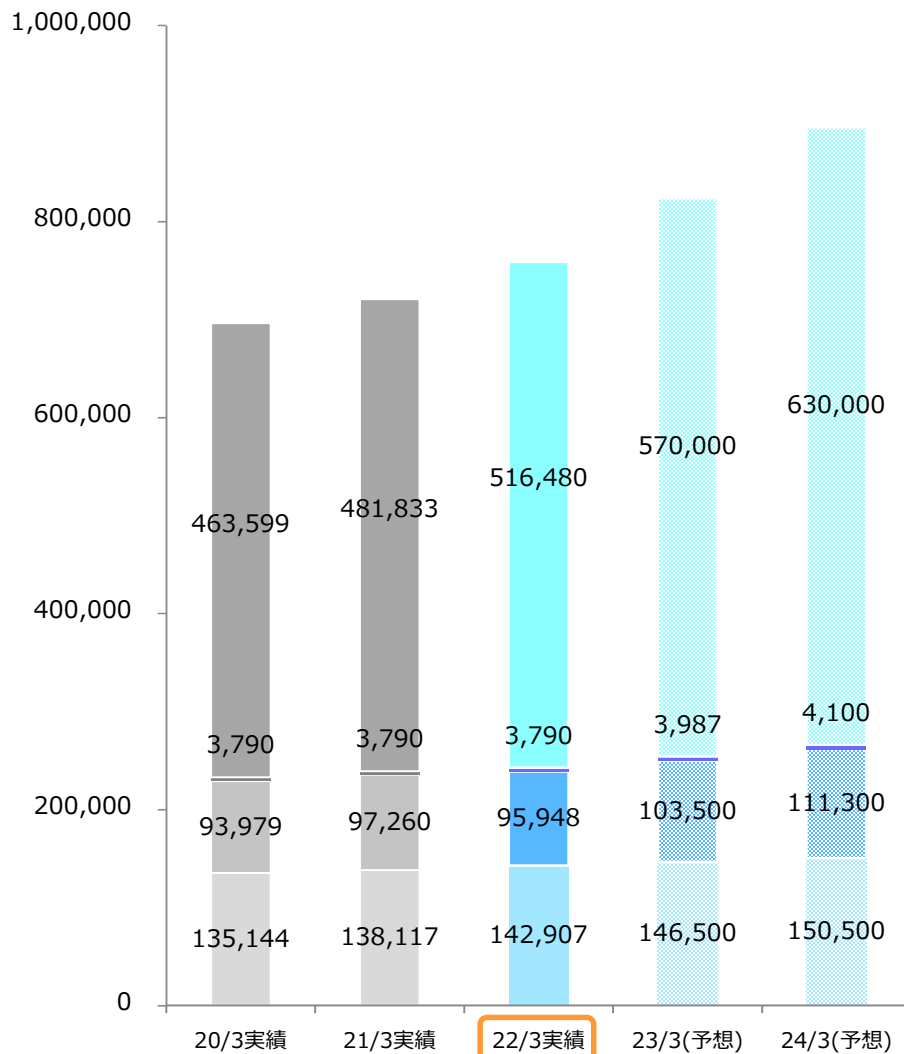


- ✓ 既存顧客からの安定した賃貸住宅の受注

◆セグメント別の概況 【不動産管理事業① 管理戸数・台数推移】

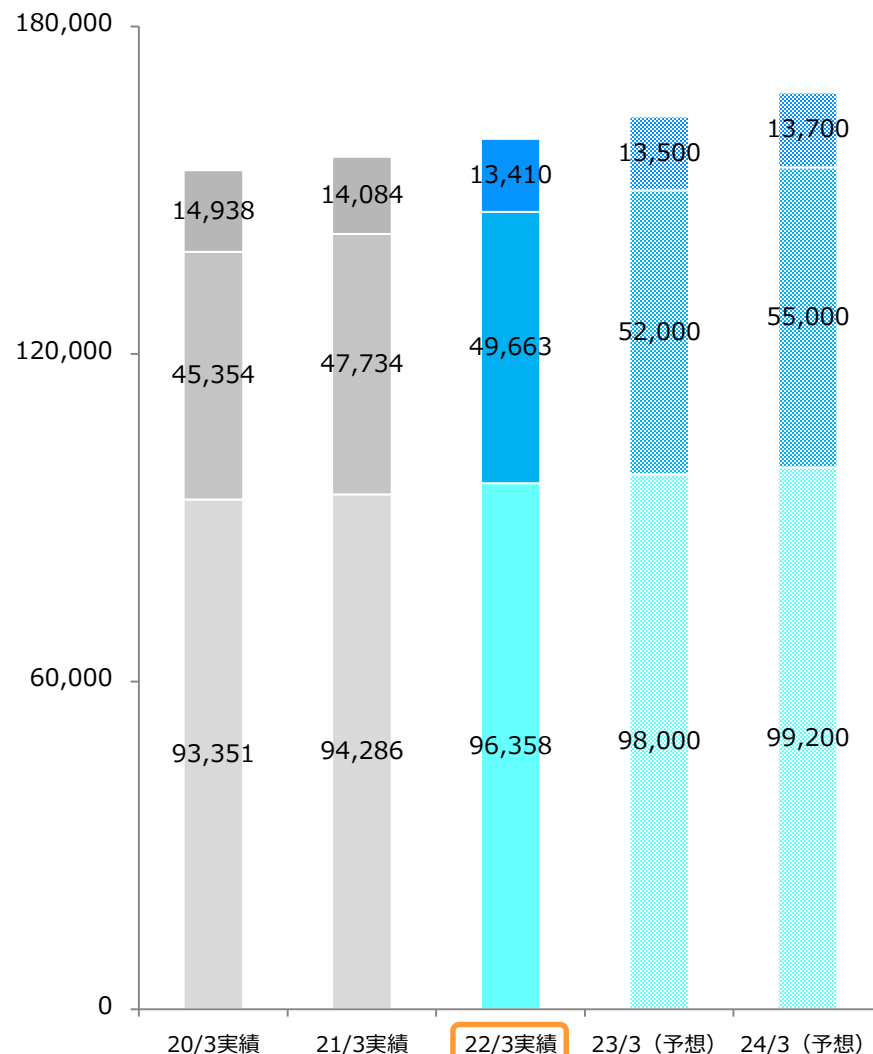
【住宅】

(単位：戸) 696,512 721,000 759,125 823,987 895,900



【駐車場】

(単位：台) 153,643 156,104 159,431 163,500 167,900



■ 賃貸管理 ■ 社宅管理代行 ■ 分譲マンション ■ アクセス24

■ 賃貸管理台数 ■ 時間貸駐車場 ■ 社宅管理代行駐車場

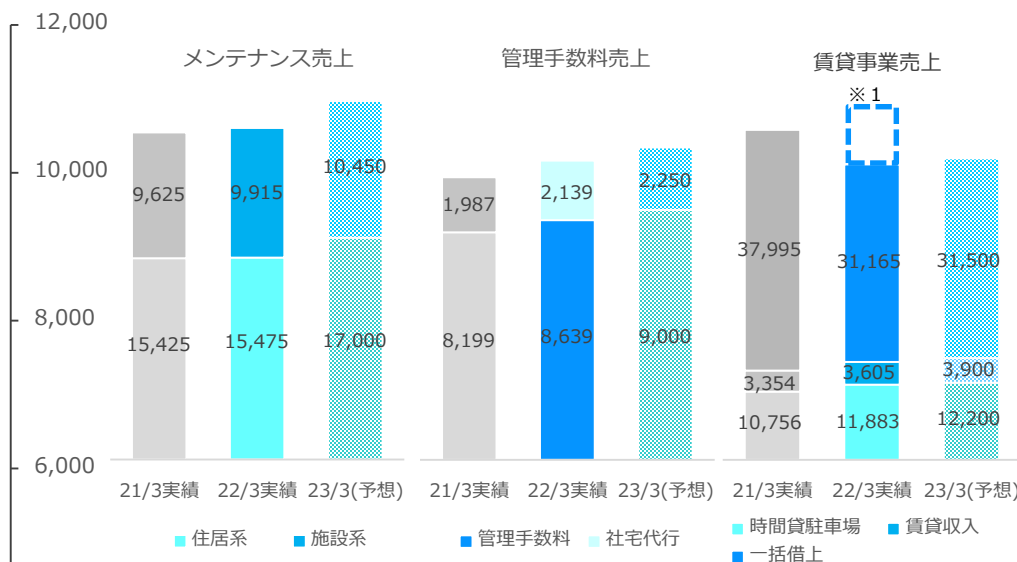
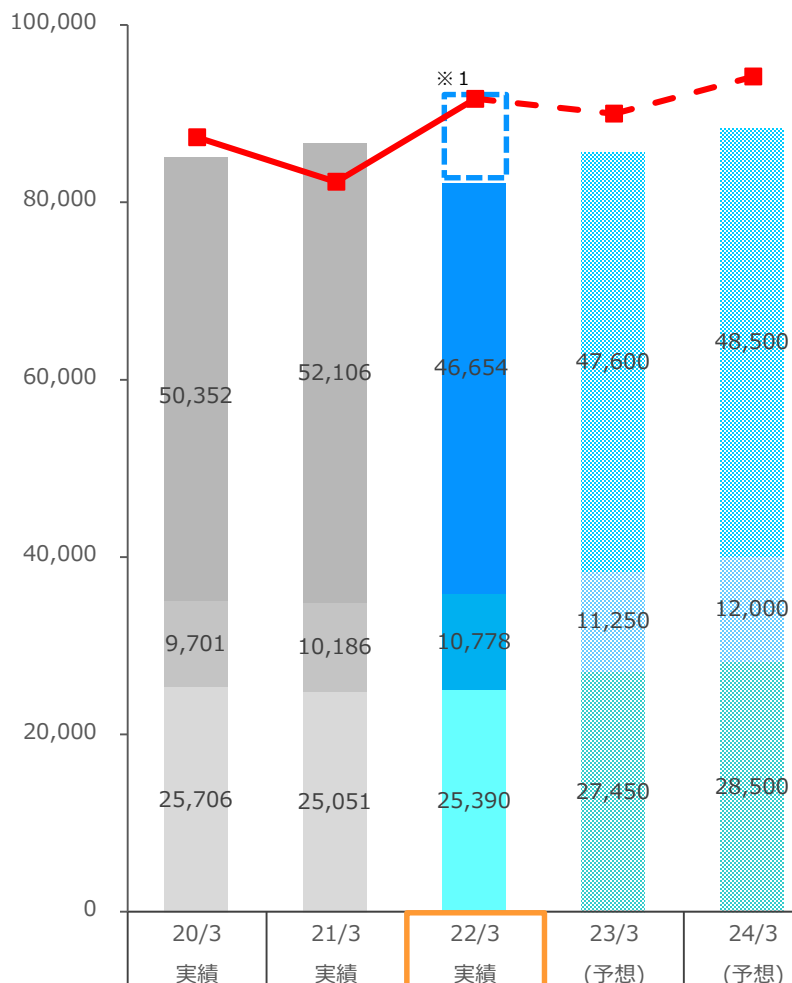
◆セグメント別の概況 【不動産管理事業②】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)

【不動産管理事業 種別売上】

(単位：百万円)



※1 収益認識会計基準適用による影響額 9,206百万円

事業の取り組み

- ✓ 技術力向上による高品質な管理サービスの提供
 - ➡技術訓練センターの拡充
 - ➡エレベーター保守事業の内製化
- ✓ 環境活動への取り組み
 - ➡産廃集積センターの設置、再利用等環境に負荷の少ない処分方法を推進

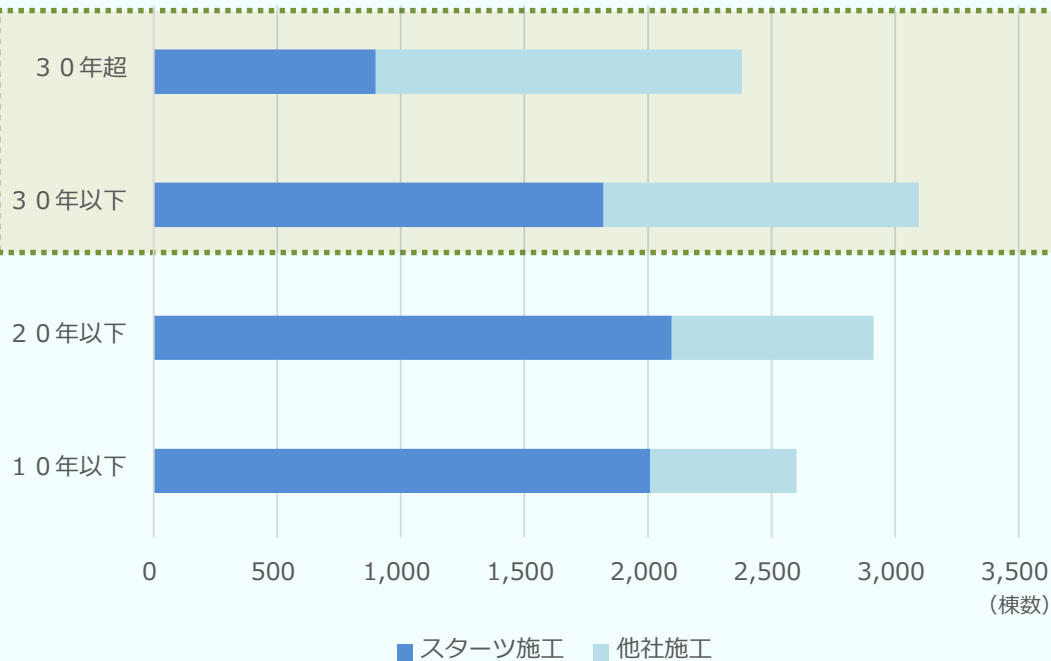
内製化

専門性

サービス
品質向上

SDGs

管理物件（住宅）築年数別棟数



建替え

資産組み替え



持続的な資産運用
コンサルティング



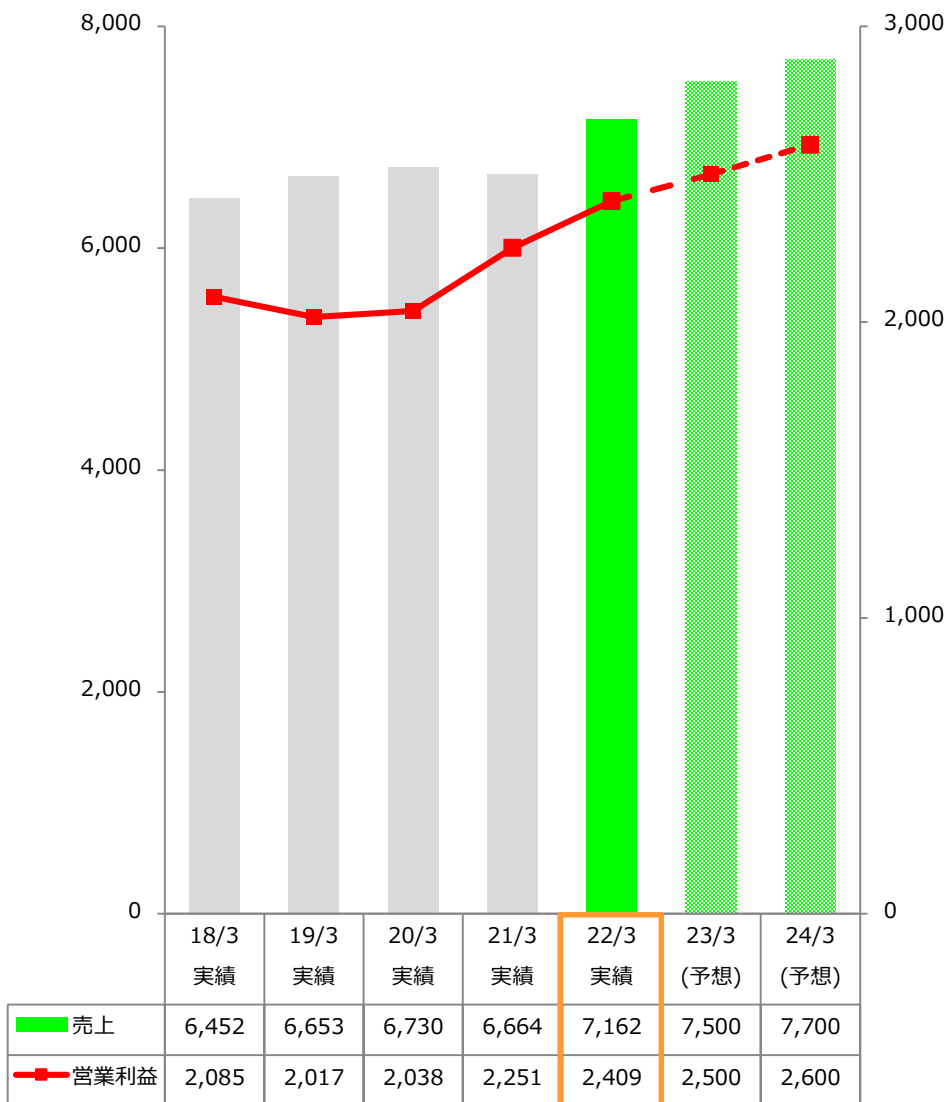
入退去時
リフレッシュ工事

長期営繕工事

リノベーション

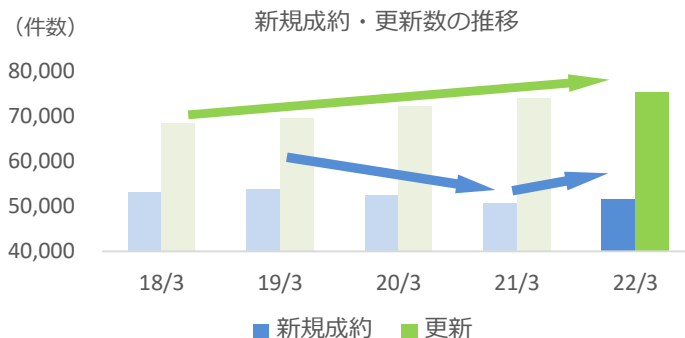
(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



22/3 実績

- ✓ 新規募集受託物件の増加
 ➡ 仲介手数料・更新手数料が堅調に推移
- ✓ 個人・法人契約ともに新規成約数の増加
 ➡ 住み替え需要の回復

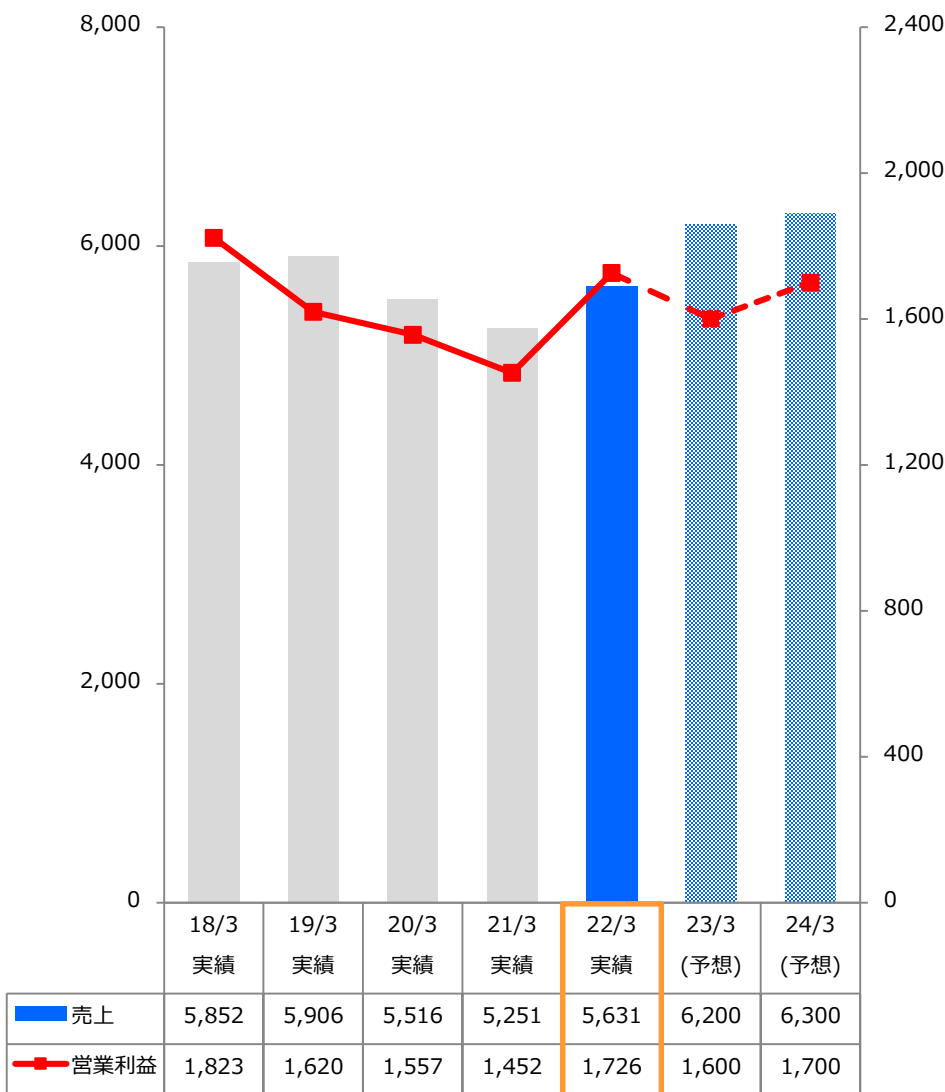


事業の取り組み

- ✓ Web契約の推進 実施率約60%⇒70%へ
 ➡ Web案内も推進し、ニーズに合ったサービスを提供
- ✓ AIを利用した査定システムの導入
 ➡ タイムリーな賃料査定を可能にし、新規募集物件受託営業の強化

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)

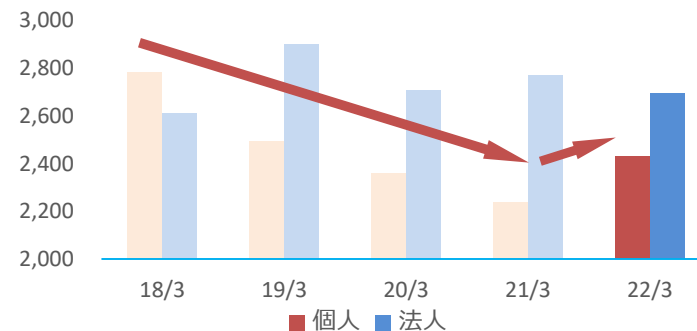


22/3 実績

- ✓ 個人・法人ともに契約取扱件数の増加
➡ 仲介手数料が堅調に推移
- ✓ 管理物件入居者の成約増加
➡ Webセミナーなど定期的な情報提供を実施

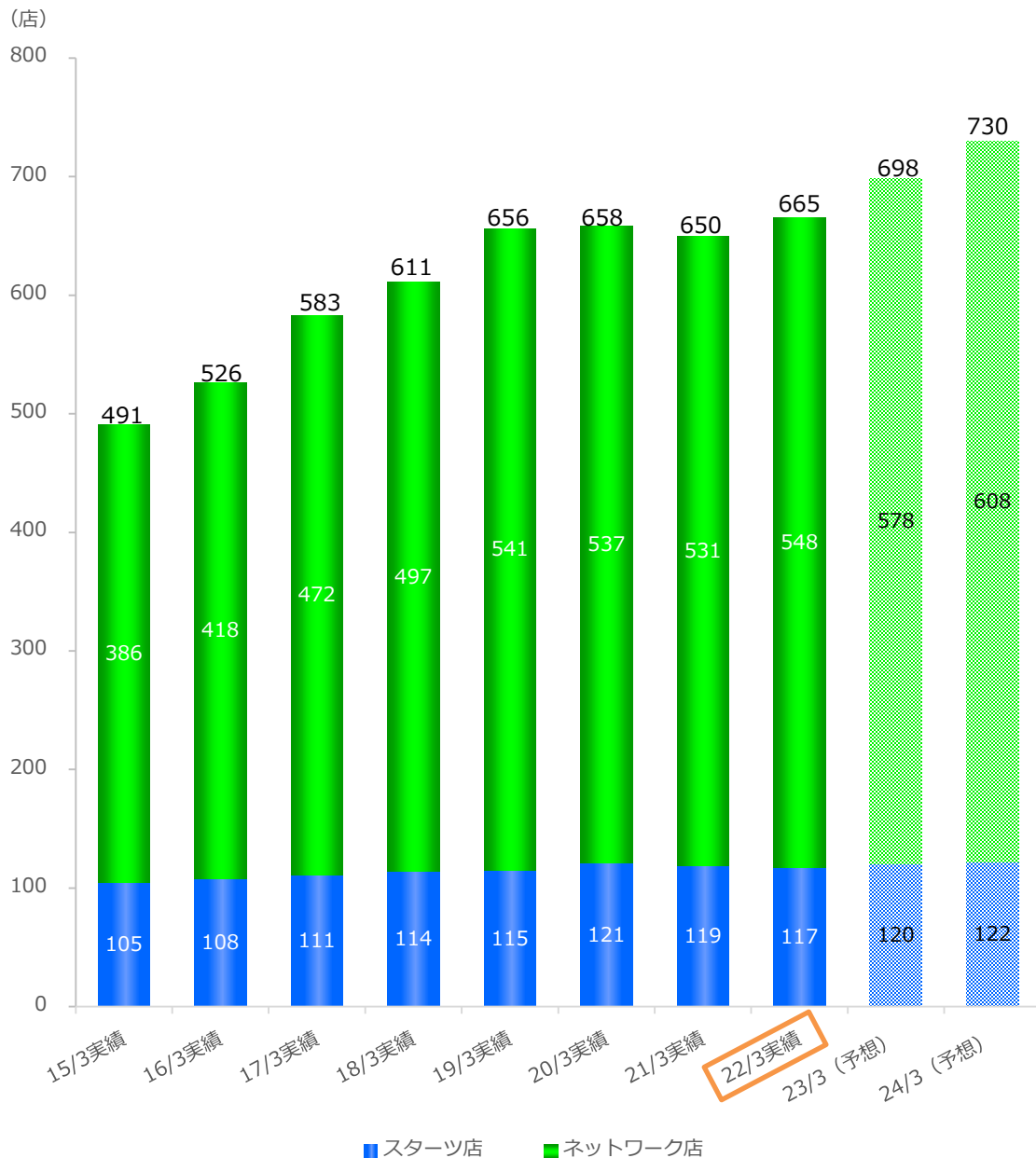
(売上：百万円)

売買仲介手数料 顧客別



事業の取り組み

- ✓ 賃貸入居者向けWebセミナー
「はじめてのマイホーム購入について」開催
➡ 一次取得者の購入需要取込
- ✓ マイホームオークションの開催継続 (年2回)
21年9月開催 落札:28件 落札金額: 754百万円
22年2月開催 落札:30件 落札金額: 1,296百万円



ネットワーク店 (コンサルティング事業)

ピタットハウスのネットワークを全国で展開するとともに、全国の加盟店を対象とした接客コンテストの開催、各種研修の実施など、時代に合わせたWeb配信も活用。質の高いサービス・接客・店作りができるように、「人材育成」に力を入れております。

スタート店 (賃貸・売買仲介事業)

首都圏及び札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡の大都市圏を中心に、スタートグループの総合力を活かした提案・サービス強化を図るとともに、都心部への新規出店及び既存エリアにおいては店舗の集約化を進めてまいります。また、2022年4月より新たによしひろ企画がグループ会社となり、長崎県にて3店舗加入となりました。

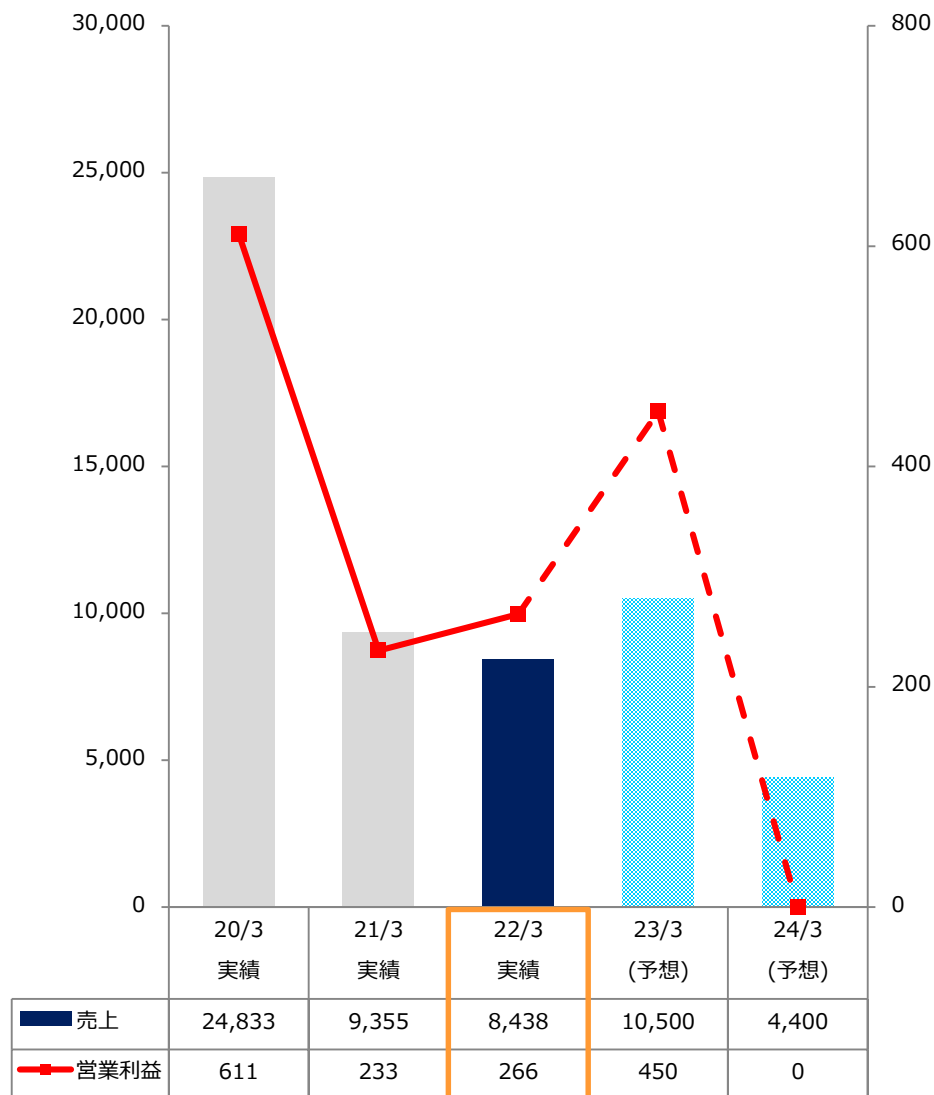
【直近の出店・加入状況】

- 2022年1月 浜松駅南口店 (スタート東海)
- 2022年4月 長崎中央店 (よしひろ企画)
- 長崎北店 (よしひろ企画)
- 浦上店 (よしひろ企画)

◆セグメント別の概況 【分譲不動産事業①】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



22/3 実績

- ✓ 分譲住宅 5,539百万円
➡クオンガーデン新浦安 全88戸完売
- ✓ ウェアハウジング物件 1,569百万円
➡スタートプロシード投資法人へ
賃貸住宅2棟を譲渡

事業の取り組み

- ✓ アルファグランデ成田八番街
2023年 2月完成引渡予定
➡2022年 4月時点契約残高 4,541百万円
- ✓ 新規エリアでの分譲住宅販売開始
➡クオンガーデン成城 2022年 5月
➡アルファグランデ日暮里 2022年10月
- ✓ ウェアハウジング物件 810百万円
➡2022年 5月 プロシード投資法人へ
賃貸住宅1棟を譲渡

アルファグランデ日暮里

～等価交換方式を活用した事業スキーム～



建物外観完成予想図

■物件概要

- ・所在地／東京都荒川区東日暮里
- ・総戸数／44戸
(内事業協力者用住戸2戸)
- ・構造／鉄筋コンクリート造
地上12階建※免震構造
- ・間取り／1LDK～3LDK

■今後のスケジュール（予定）

- ・販売開始 2022年10月下旬
- ・建物完成 2024年 3月上旬
- ・入居（引渡）2024年 3月下旬



周辺案内図

アルファグランデ日暮里

物件ホームページ



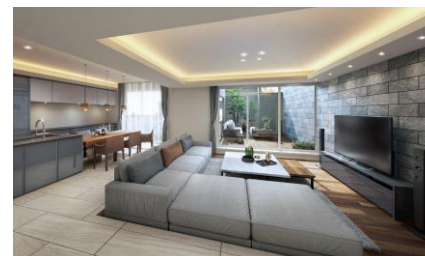
クオンガーデン成城

～東京屈指の高級住宅街 成城エリアでの初の分譲戸建～

✓ 敷地面積200㎡超 延床面積150㎡超のゆとりあるプラン



建物外観完成予想図



リビング完成予想図



周辺案内図

■物件概要

- ・所在地／東京都世田谷区成城
- ・総区画数／2区画
- ・構造／木造2階建て
- ・間取り／3LDK

■2022年5月販売開始

■今後のスケジュール（予定）

- ・建物完成 2022年10月下旬
- ・入居（引渡）2022年11月下旬

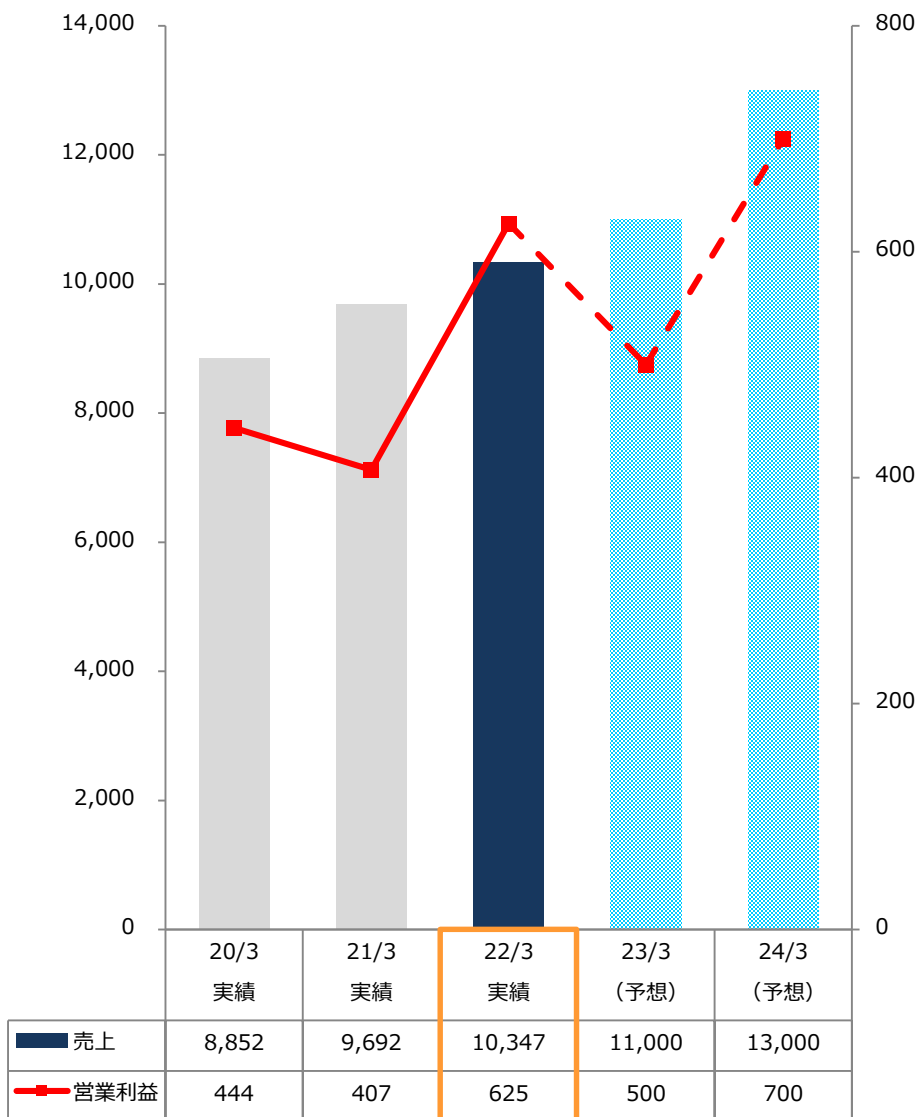


クオンガーデン成城
物件ホームページ

◆セグメント別の概況 【高齢者支援・保育事業】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



22/3 実績

- ✓ 116事業所を運営（2022年3月末時点）
直近の開設事業所
 - ・ 2022年 3月 調剤薬局きらここ薬局
 ➡調剤薬局事業に参入（東京都江戸川区）
 - ・ 2022年 3月 介護付有料老人ホームうらら練馬
 ➡初の24時間365日の看護体制
- ✓ 既存事業所の稼働も順調に推移

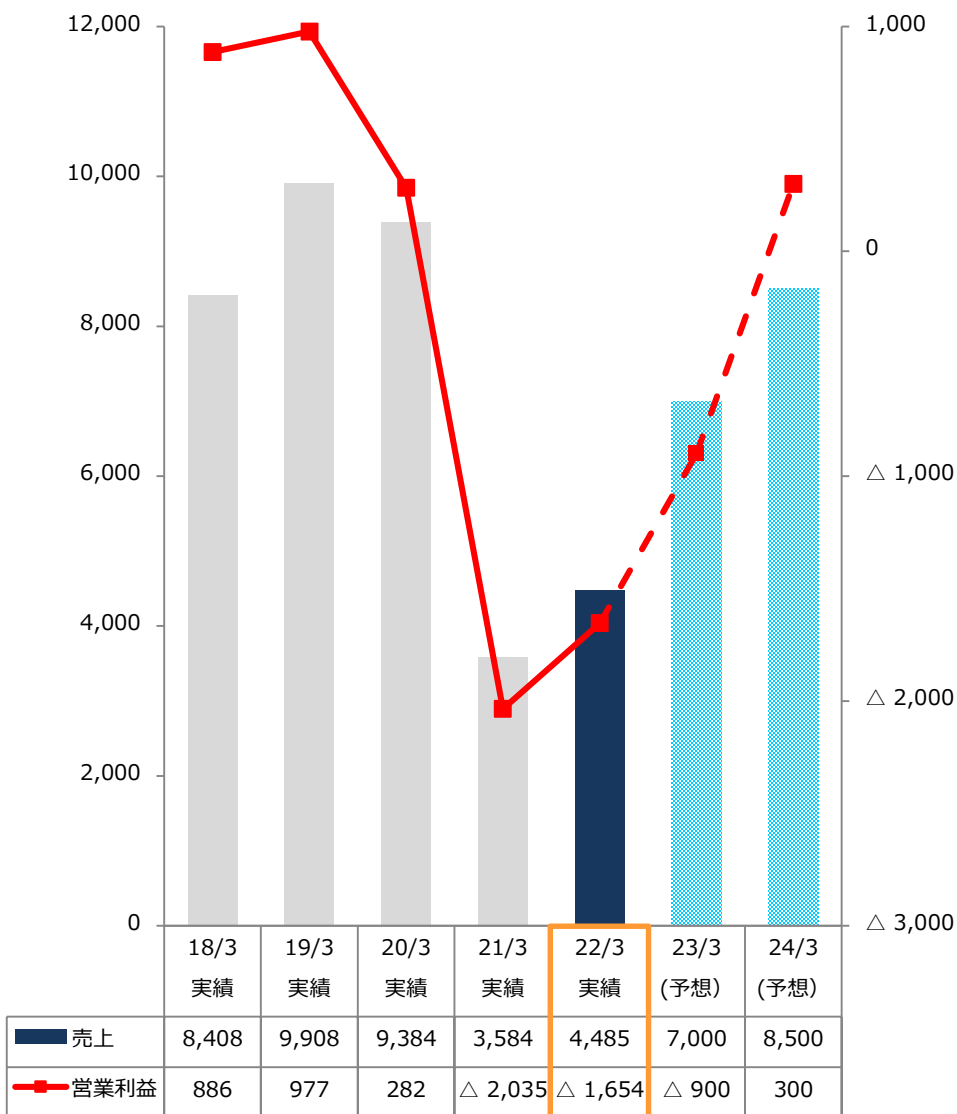
事業の取り組み

- ✓ 事業所5か所を新規開設予定
 - ・ 2022年 4月 篠崎きらきら保育園
 - ・ 2022年 5月 グループホームきらら千歳船橋
 - ・ 2022年11月 グループホームきらら亀戸
 - ・ 2023年 3月 グループホームきらら池上
 グループホームきらら北越谷
- ✓ 人員体制の強化
 ➡海外からの技能実習生 受入拡大

◆セグメント別の概況 【ホテル・レジャー事業】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



22/3 実績

- ✓ 宿泊需要は回復基調
➡売上高・営業利益は予想より改善
- ✓ 2022年3月
ホテル ルミエール グランデ 流山おおたかの森
楽天トラベル アワード最上位「ゴールド」初受賞

事業の取り組み

- ✓ 感染症予防対策の継続
宿泊需要回復を見込んだ運営を実施

■国内ホテルの今期稼働予想

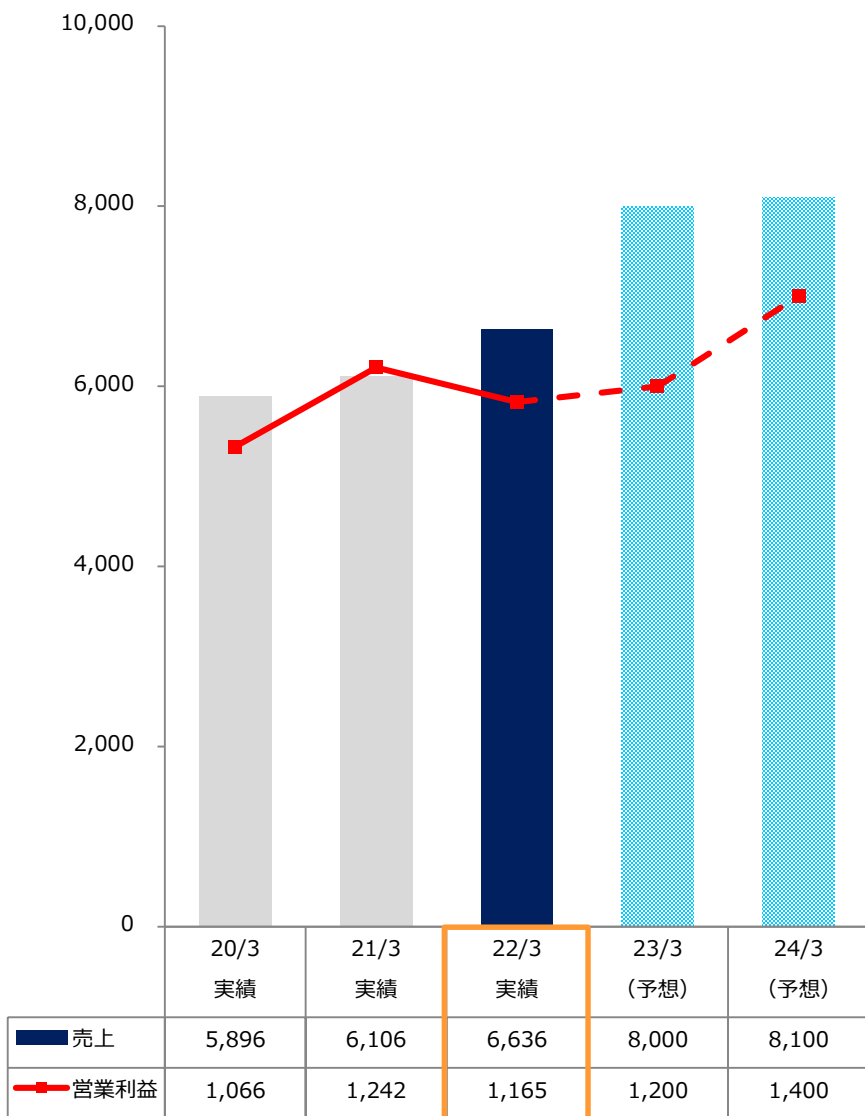
施設名	所在	室数	2022年3月期稼働率	2023年3月期稼働率(予想)
ホテル エミオン 東京ベイ (タワー館) (スクエア館)	千葉県浦安市	380室 204室	約50% 約8%	約70% 約30%
ホテル ルミエール葛西	東京都江戸川区	152室	約27%(※1)	約65%
ホテル ルミエール西葛西	東京都江戸川区	192室	約40%	約60%
ホテル ルミエール グランデ 流山おおたかの森	千葉県流山市	167室	約75%	約75%
ホテル エミオン 京都	京都府京都市	204室	約25%	約50%
ホテル ケヤキゲート 東京府中	東京都府中市	156室	約50%	約70%
沖縄ナハナ・ホテル&スパ	沖縄県那覇市	200室	約17%	約40%

※1 前期8月リニューアルオープンのため、7月まで一部休館

◆セグメント別の概況【コンサルティング事業】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



22/3 実績

- ✓ 保険契約件数・信託受託資産残高
ピタットハウスフランチャイズ加盟店の増加
➡フィービジネスによる安定収入

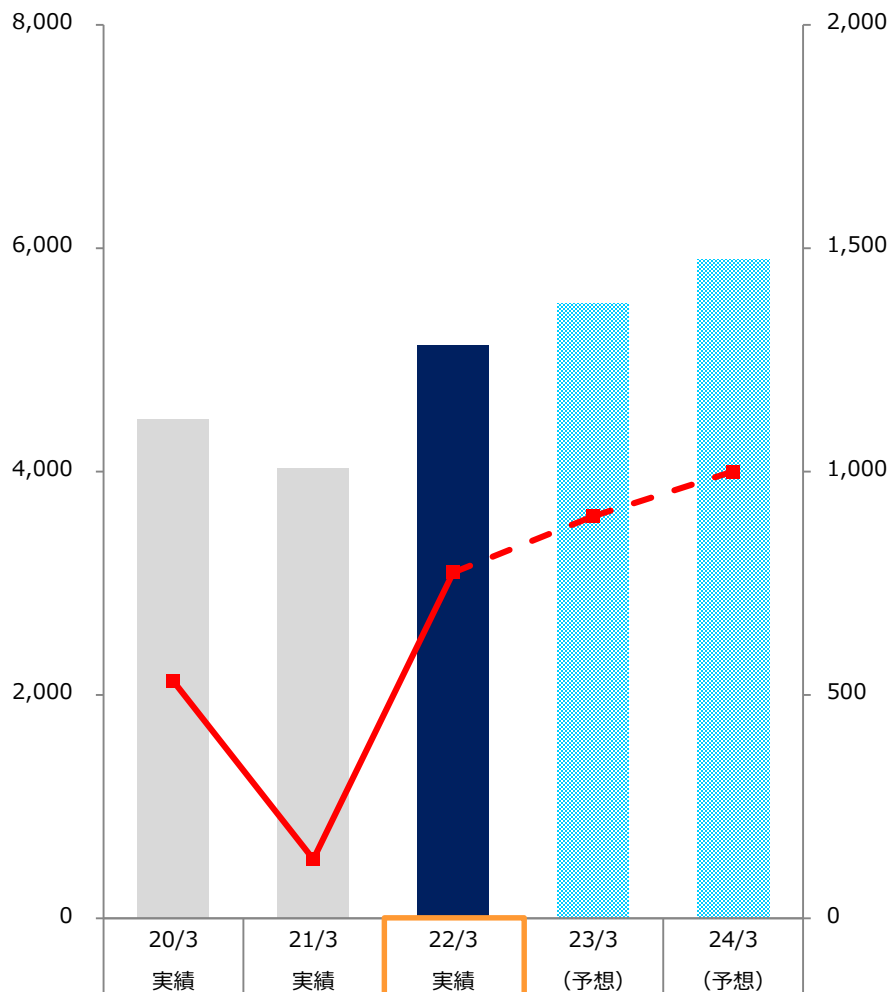
事業の取り組み

- ✓ 顧客満足度向上による収益基盤の拡大

事業内容	収益基盤	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期 (予想)
ピタットハウス フランチャイズ事業	ピタットハウス フランチャイズ加盟店数	650	665	698
証券業	金融資産運用・証券保険等 代理店収入（億円）	16	17	17
投資法人資産 運用業	「スタートプロシード投資 法人」運用資産残高（億円）	898	855	850
保険業	少額保険取扱件数	52,000	68,381	75,400
信託業	受託累計件数 受託資産残高（億円）	266 1,015	286 1,110	327 1,230

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



22/3 実績

- ✓ 紙・電子書籍・コミック等販売数増加
収益の柱として成長
➡ 増収増益過去最高益を更新
- ✓ 「オズのプレミアム予約」シリーズ
➡ 利用者数は緩やかに復調

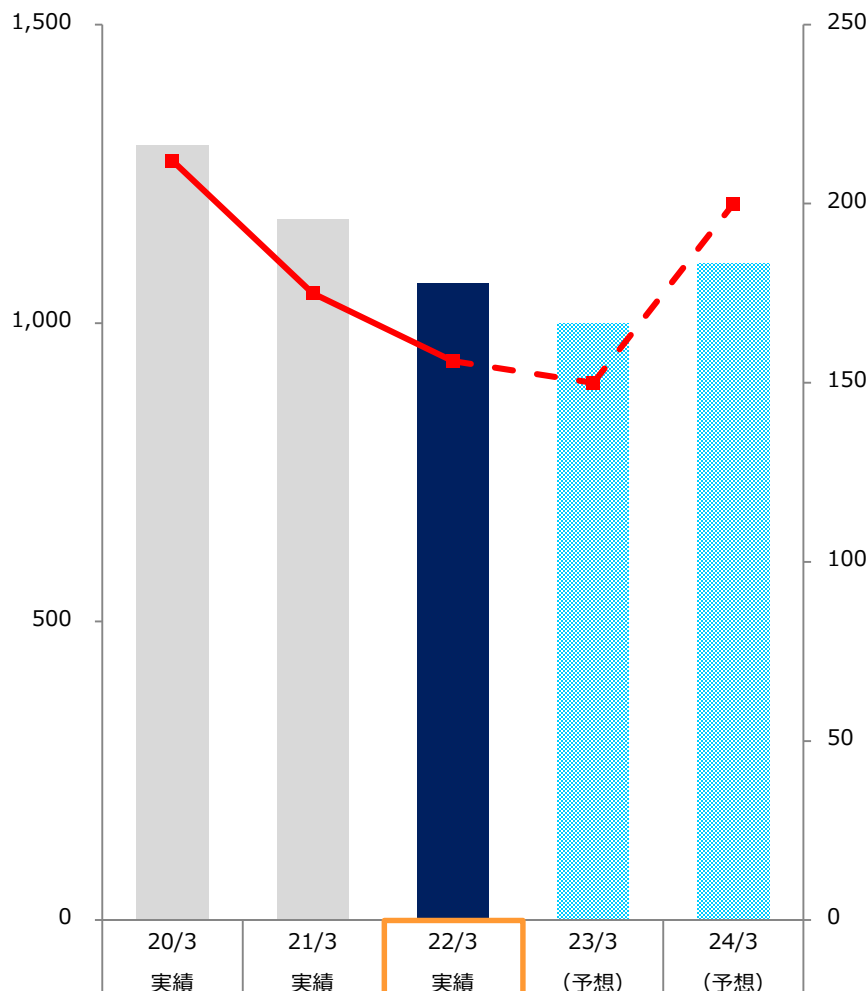
事業の取り組み

- ✓ 男性向けレーベル「グラスト」創刊
➡ 新たな読者層の獲得、発行点数の拡大へ
- ✓ 「オズのプレミアム予約」需要回復を見据え
➡ SNS等デジタルマーケティングを強化
掲載店舗の拡充・新プランの開発

■ 売上	4,466	4,033	5,132	5,500	5,900
■ 営業利益	530	132	774	900	1,000

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



■ 売上	1,297	1,173	1,067	1,000	1,100
— 営業利益	212	175	156	150	200

22/3 実績

- ✓ 相田みつを美術館
没後30年 美術館開館25周年
特別企画展「みつをが遺したものⅡ」開催
- ✓ 弘前れんが倉庫美術館
2022年3月「第42回東北建築賞」作品賞受賞

事業の取り組み

- ✓ 各種メディアを通じた広報活動
➡ 新たなファンの創造・全国での企画展実施



相田みつを美術館(東京都千代田区)



弘前れんが倉庫美術館(青森県弘前市)

決算財務データ

◆【連結】決算概要 損益計算書

(単位：百万円)

	2022年3月期	2021年3月期	前期比	2022年3月期 (予想)	達成率
売上高	196,578	198,963	△ 2,385	195,000	100.8%
営業利益	24,182	22,068	2,114	22,500	107.5%
営業外収益	2,077	1,712	365	-	-
営業外費用	471	458	12	-	-
経常利益	25,789	23,323	2,466	22,300	115.6%
特別利益	411	11	399	-	-
特別損失	589	309	280	-	-
法人税等	8,686	7,381	1,304	-	-
当期純利益	16,924	15,643	1,280	-	-
非支配株主に帰属する 当期純利益	152	43	108	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	16,772	15,599	1,172	15,200	110.3%

◆営業外収益

受取利息	16
受取配当金	390
為替差益	870
助成金収入	372
その他	428

2,077

◆営業外費用

支払利息	265
貸倒引当金繰入額	88
その他	116

471

◆特別利益

固定資産売却益	100
投資有価証券売却益	294
その他	16

411

◆特別損失

固定資産除却損	345
減損損失	1
その他	242

589

◆【連結】決算概要 貸借対照表

(単位：百万円)

	2022年3月期	2021年3月期	前期比
(資産の部)			
現金及び預金	74,385	72,650	1,735
受取手形、売掛金 及び契約資産	13,253	11,944	1,309
販売用不動産	10,925	14,155	△ 3,230
仕掛販売用不動産	7,731	8,611	△ 879
未成工事支出金	1,835	1,465	369
その他	9,029	8,090	938
流動資産合計	117,161	116,918	243
有形固定資産	128,091	114,903	13,187
無形固定資産	3,114	2,836	278
投資その他の資産	24,919	24,382	537
固定資産合計	156,126	142,122	14,003
資産合計	273,287	259,040	14,246

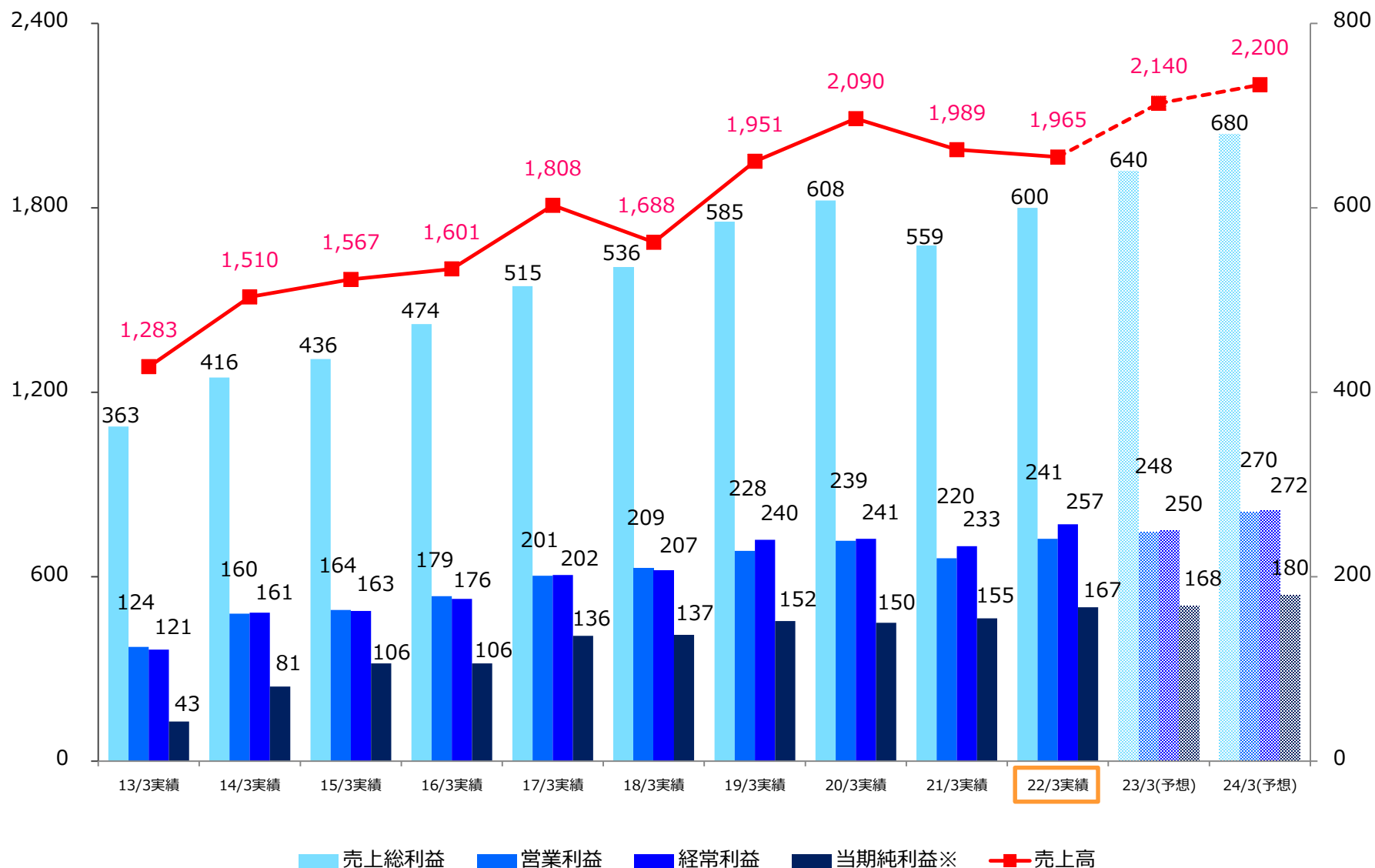
	2022年3月期	2021年3月期	前期比
(負債の部)			
買掛金及び 工事未払金	16,676	16,815	△ 139
短期借入金	24,819	20,543	4,275
その他	40,303	37,595	2,708
流動負債合計	81,798	74,954	6,844
長期借入金	49,964	49,220	744
その他	13,847	12,893	953
固定負債合計	63,811	62,114	1,697
負債合計	145,610	137,068	8,542
(純資産の部)			
資本金	11,039	11,039	-
資本準備金	6,246	6,232	14
利益剰余金	111,600	98,498	13,102
自己株式 [※]	△ 8,173	△ 432	△ 7,740
その他	6,963	6,634	328
純資産合計	127,676	121,972	5,704
負債純資産合計	273,287	259,040	14,246

※ 自己株式3,000,000株を公開買付により取得

◆【連結】業績推移（全社）

(売上高：億円)

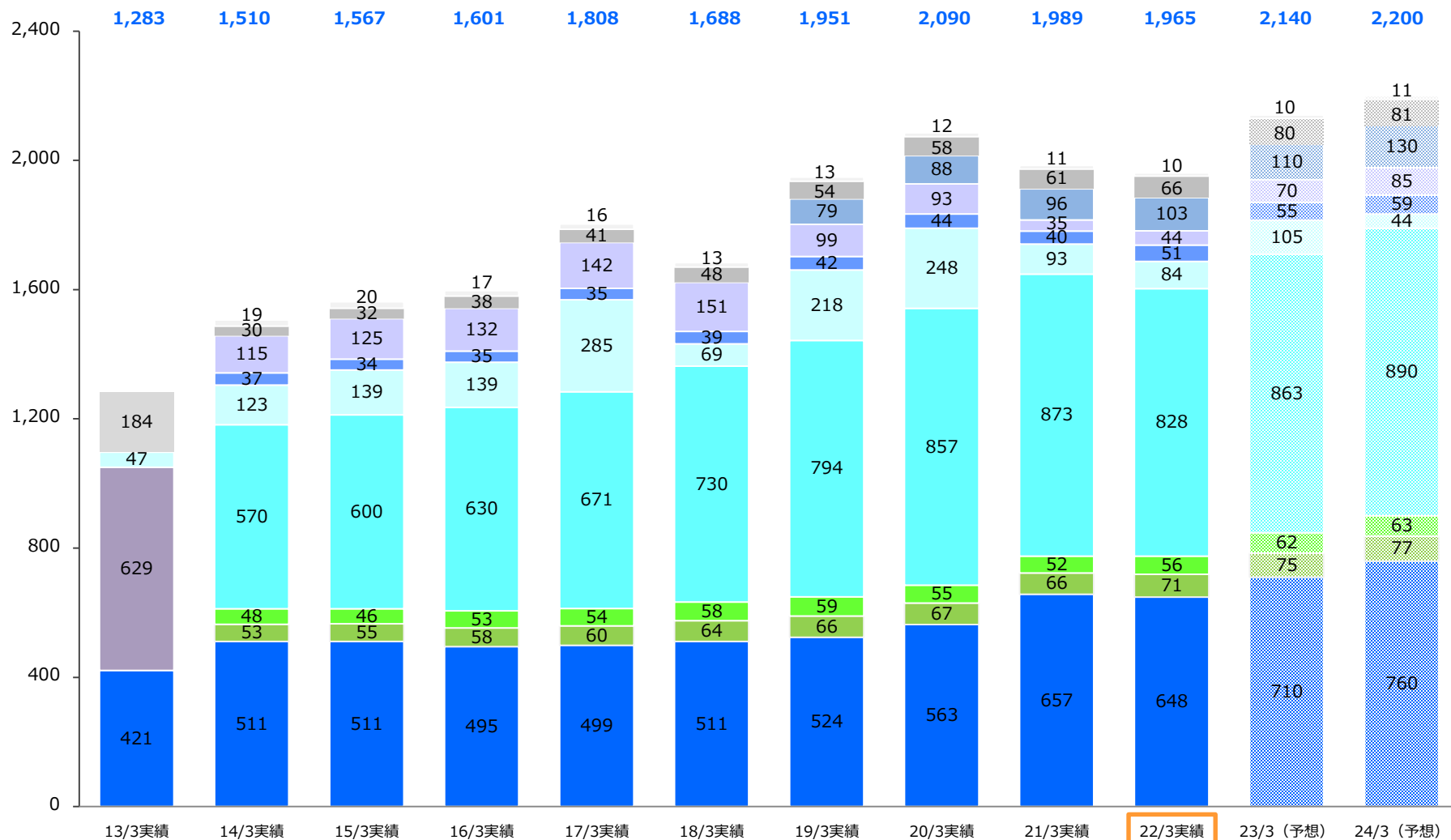
(利益：億円)



※2016年3月期以降 親会社株主に帰属する当期純利益

◆【連結】業績推移 セグメント別売上高

(単位：億円)

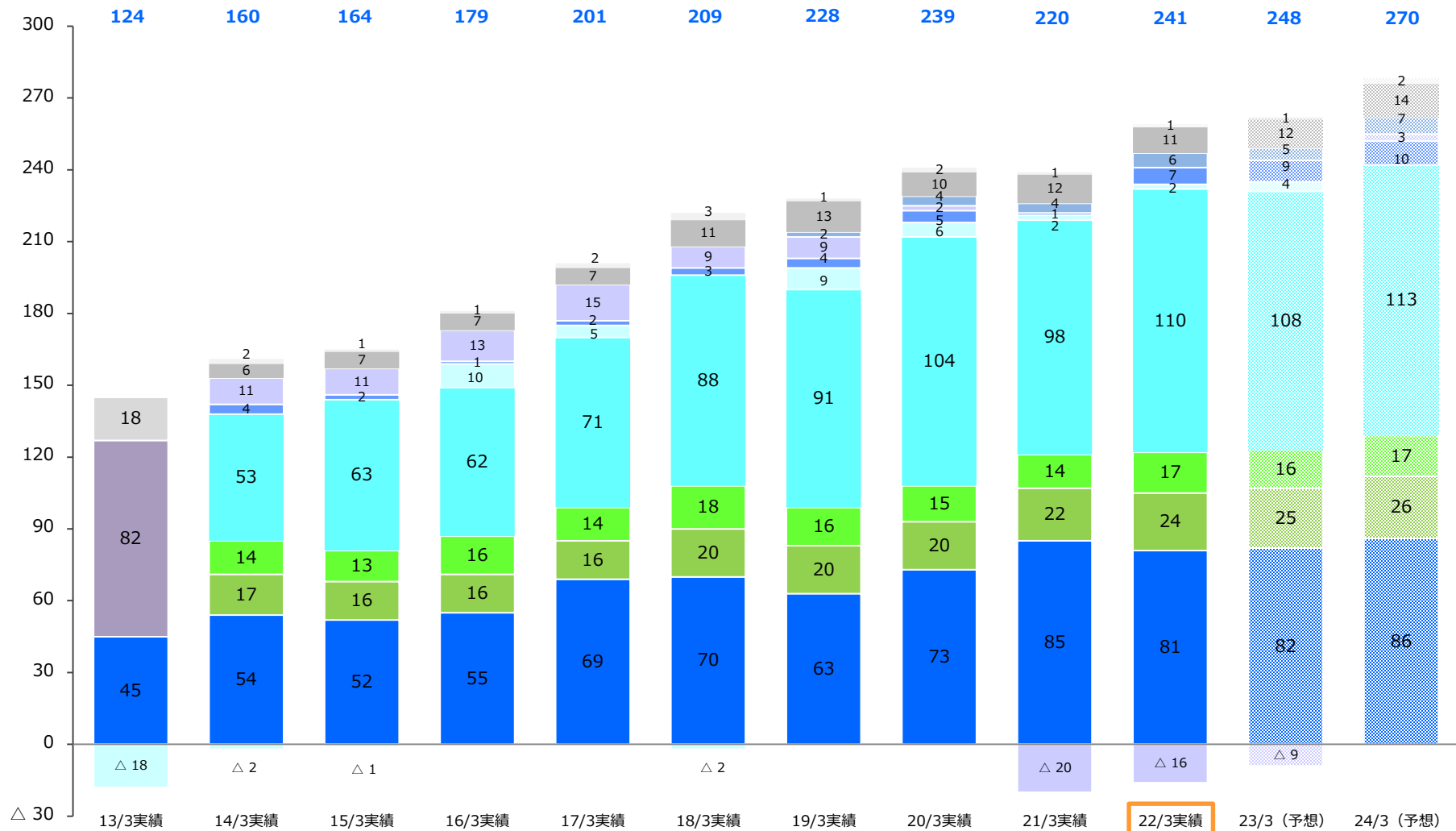


19/3実績～ ■ 建設 ■ 賃貸仲介 ■ 売買仲介 ■ 不動産管理 ■ 分譲不動産 ■ 出版 ■ ホテル・レジャー ■ 高齢者支援・保育 ■ コンサルティング ■ ※物販・文化
 ~18/3実績 ■ 建設 ■ 賃貸仲介 ■ 売買仲介 ■ 不動産管理 ■ 分譲不動産 ■ 出版 ■ ゆとり ■ コンサルティング ■ 物販
 ~13/3実績 ■ 建設 ■ 仲介・賃貸管理事業 ■ 分譲不動産 ■ その他

※2021年3月期より物販事業を物販・文化事業としております

◆【連結】業績推移 セグメント別営業利益

(単位：億円)



△ 30 消去又は全社

19/3実績～
～18/3実績
～13/3実績

- 建設
- 賃貸仲介
- 売買仲介
- 不動産管理
- 分譲不動産
- 出版
- ホテル・レジャー
- 高齢者支援・保育
- コンサルティング
- ※物販・文化

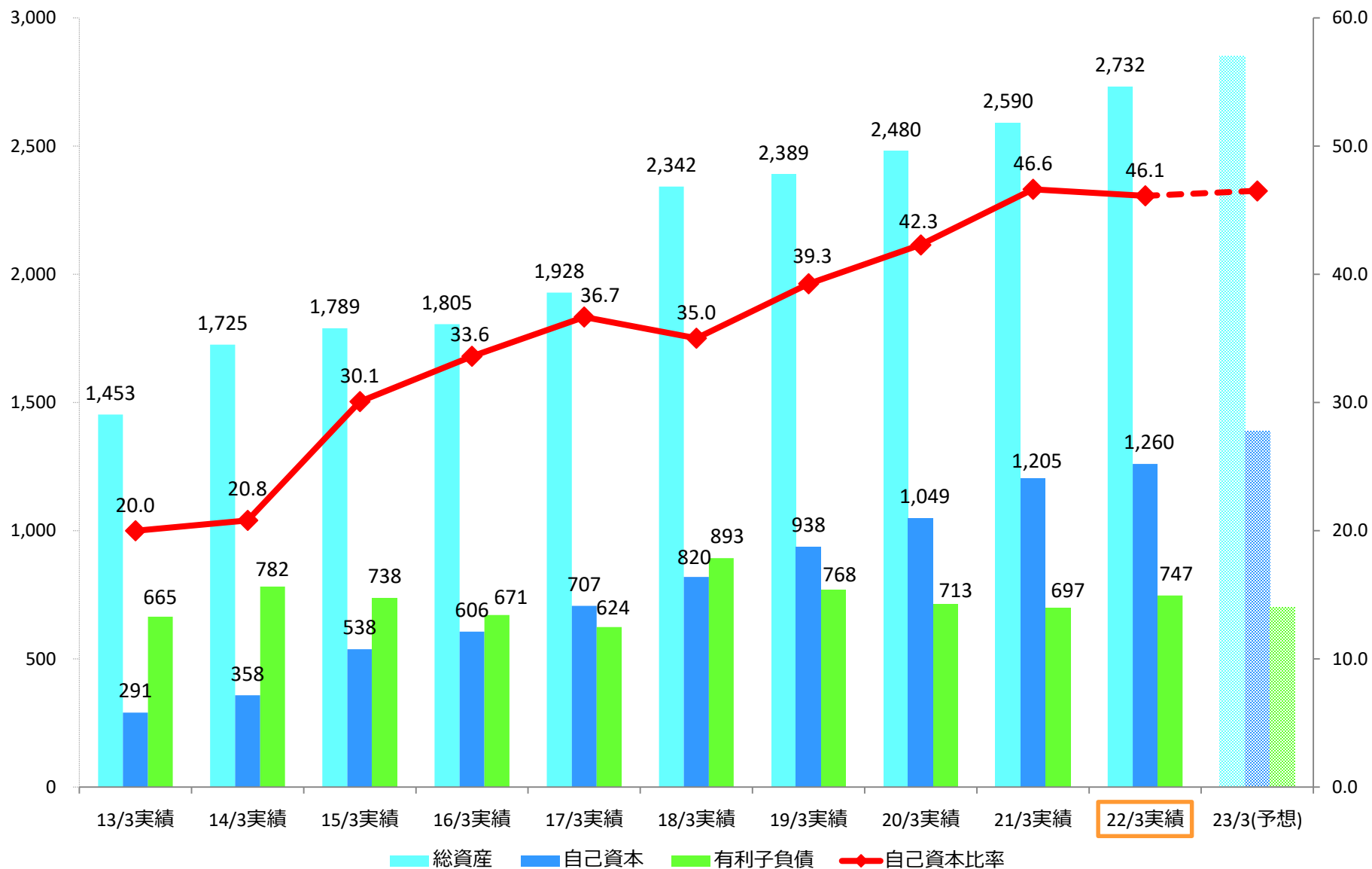
22/3実績

※2021年3月期より物販事業を物販・文化事業としております

◆【連結】総資産・自己資本・有利子負債の推移

(単位：億円)

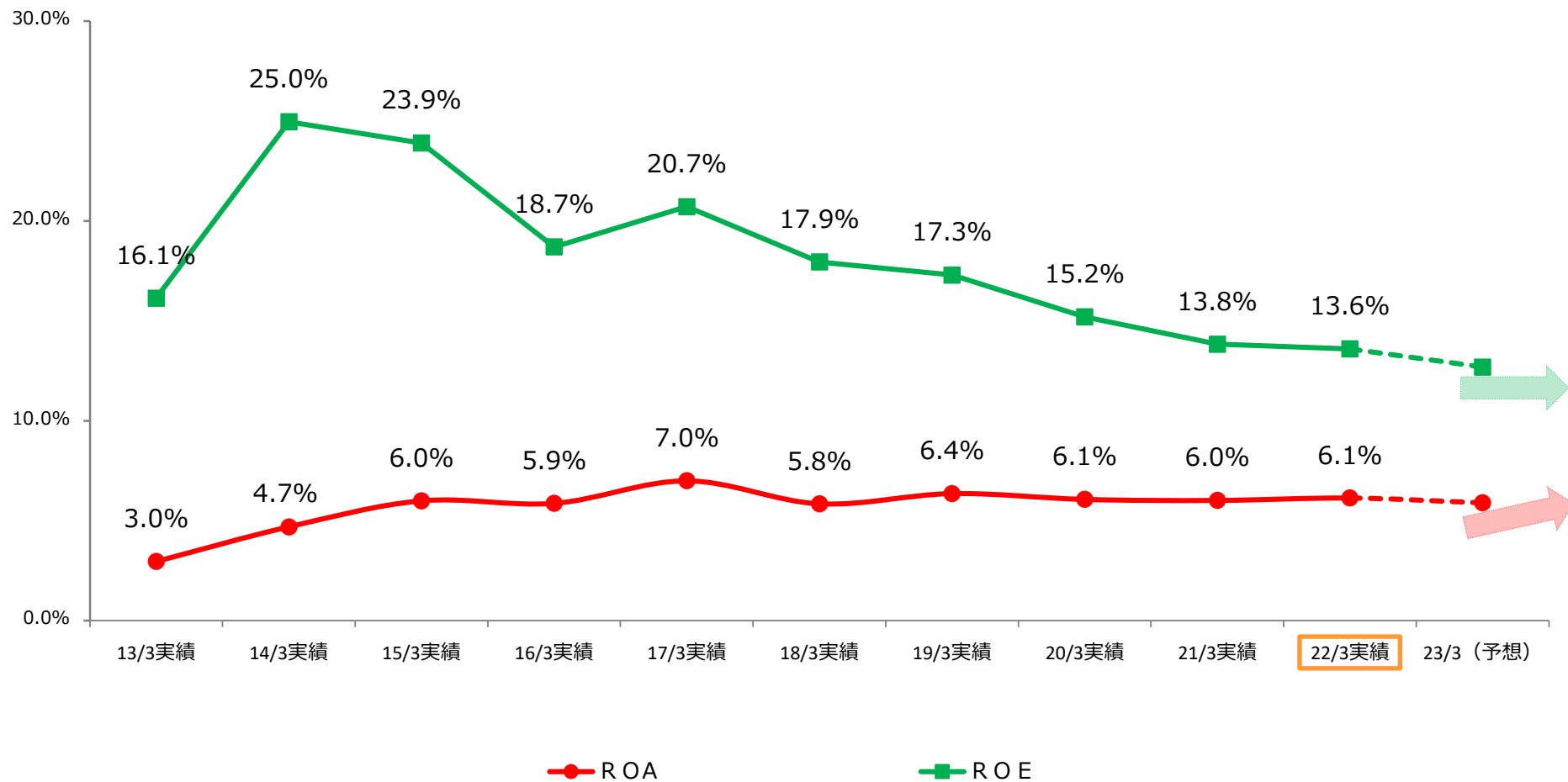
率 (%)

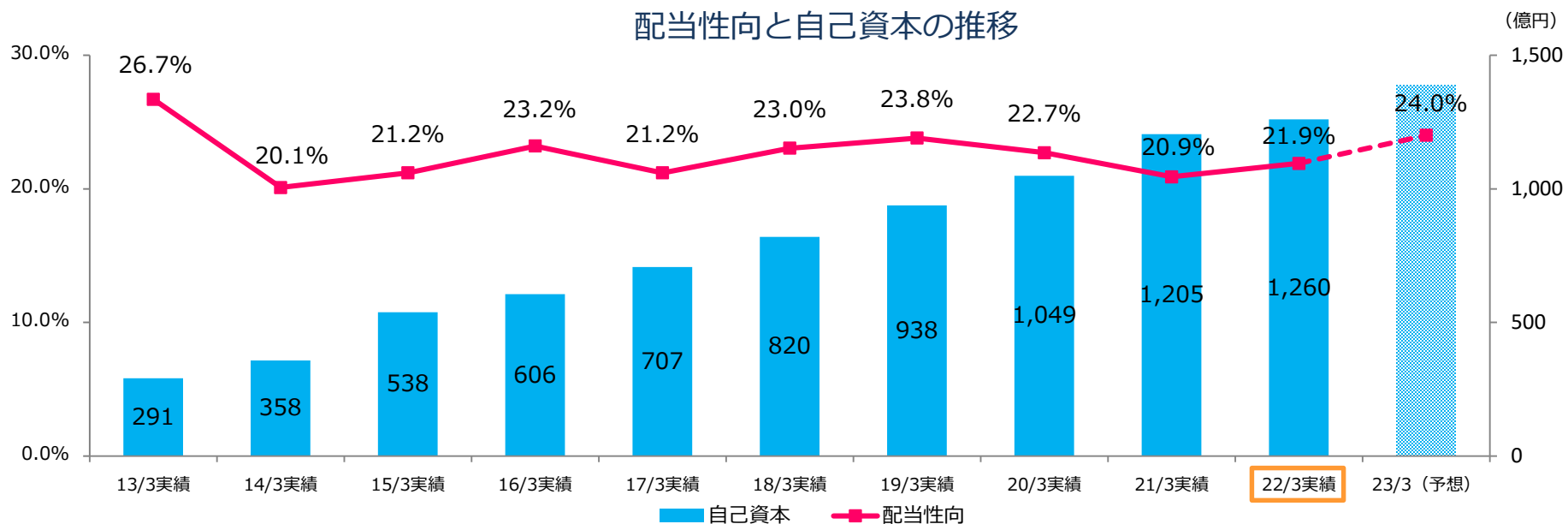
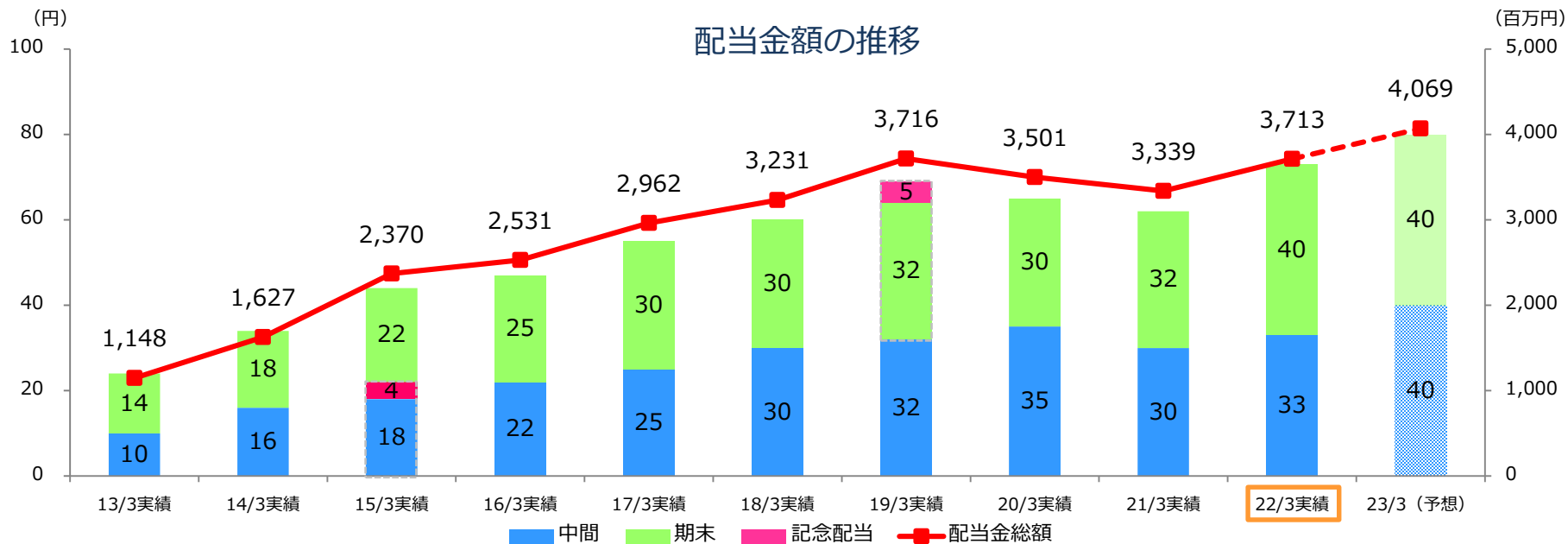


	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期
営業利益	124億円	160億円	164億円	179億円	201億円	209億円	228億円	239億円	220億円	241億円
EBITDA	154億円	192億円	198億円	214億円	238億円	243億円	270億円	285億円	268億円	293億円
当期純利益	43億円	81億円	106億円	106億円	136億円	137億円	152億円	150億円	155億円	167億円
発行済み株式数	47,986,866	47,986,866	53,998,205	53,998,205	53,998,205	53,998,205	53,998,205	53,998,205	53,998,205	53,998,205
配当金額(1株当たり)	24円	34円	44円	47円	55円	60円	69円	65円	62円	73円
配当性向	26.7%	20.1%	21.2%	23.2%	21.2%	23.0%	23.8%	22.7%	20.9%	21.9%
DEレシオ	2.3倍	2.2倍	1.4倍	1.1倍	0.9倍	1.1倍	0.8倍	0.7倍	0.6倍	0.6倍
Net DEレシオ	1.3倍	1.0倍	0.6倍	0.3倍	0.1倍	0.5倍	0.3倍	0.1倍	△0.02倍	0.00倍
有利子負債/EBITDA	4.3倍	4.1倍	3.7倍	3.1倍	2.6倍	3.7倍	2.8倍	2.5倍	2.6倍	2.5倍
自己資本比率	20.0%	20.8%	30.1%	33.6%	36.7%	35.0%	39.3%	42.3%	46.6%	46.1%
ROA	3.0%	4.7%	6.0%	5.9%	7.0%	5.8%	6.4%	6.1%	6.0%	6.1%
ROE	16.1%	25.0%	23.9%	18.7%	20.7%	17.9%	17.3%	15.2%	13.8%	13.6%
EPS	90.0円	169.3円	207.5円	203.0円	259.4円	260.9円	290.1円	286.2円	296.2円	332.8円
株価(期末日)	930円	1,311円	1,827円	2,504円	2,324円	2,893円	2,363円	2,005円	2,905円	2,399円

EBITDA	・・・	営業利益 + 減価償却費
Net Debt	・・・	有利子負債 - 現預金 (実質の債務金額)
DEレシオ	・・・	有利子負債 ÷ 自己資本 (負債資本比率)
Net DEレシオ	・・・	(有利子負債 - 現預金) ÷ 自己資本
有利子負債/EBITDA	・・・	有利子負債 が EBITDAの何倍か (有利子負債が営業CFに近いEBITDAの何倍か、何年で返済できるのか)
ROA	・・・	Return on Assets 総資産利益率 (当期純利益 ÷ 総資産)
ROE	・・・	Return on Equity 株主資本利益率 (当期純利益 ÷ {(前期末自己資本+当期末自己資本) ÷ 2})
EPS	・・・	Earnings per Share 1株当たり利益 (当期純利益 ÷ 自己株式を除く発行済株式数)

◆ROE・ROAの推移





協賛 東京マラソン2021
オフィシャルパートナー(2007年 第1回大会～)



2022年3月6日開催

特別協賛 全日本大学女子駅伝
(2005年～)



2021年10月31日開催

協賛 高橋尚子杯
ぎふ清流ハーフマラソン
(2011年～)



2022年4月24日開催

協賛 日本卓球協会
トップパートナー
(2007年～)



主催 スターツシニアゴルフ
トーナメント
(1989年～98年、2008年～)



2021年6月11日～13日開催

主催 スターツレディースゴルフ
(1999年～)



2021年10月3日開催

協賛

- 2021年8月13日～15日
NEC軽井沢72ゴルフトーナメント
- 2021年11月4日～7日
TOTOジャパクラシック
- 2021年11月11日～14日
三井住友VISA太平洋マスターズ

■主な所属ゴルフ選手<スタートズ所属>

高山忠洋プロ 松森彩夏プロ 西村優菜プロ 浅井咲希プロ



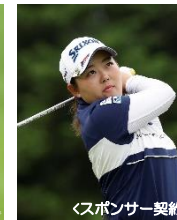
◆ツアー5勝



◆富士通レディース2016
優勝



◆2021年優勝3回



◆CAT Ladies 2019 優勝

- ・ワールドレディスチャンピオンシップサロンプラスカップ
- ・住友生命vitalityレディス東海クラシック
- ・ミヤギテレビ杯ダンロップ女子オープンゴルフトーナメント2位

■スタートズ所属 伊藤美誠選手



世界ランキング6位
(2022年5月現在)



- 一主な戦績**
- 2016年 リオオリンピック
 - 2019年 全日本卓球
 - 2020年 女子ワールドカップ
 - 2021年 東京2020オリンピック
 - 2021年 世界卓球(個人戦)
 - 2022年 全日本卓球 シングルス 優勝、女子ダブルス 優勝
- 一主な出場予定**
- 2022年 世界選手権 成大会(団体戦)

■スタートズ陸上競技部(2000年～)



- 一主な戦績**
- ・第41回全日本実業団対抗女子駅伝 5年連続本戦出場18位
 - ・大阪国際女子マラソン 上杉真穂選手2位(記録:2時間22分29秒)
 - ※2023年秋開催予定
 - マラソングランドチャンピオンシップ(MGC)への出場権を獲得

◆シドニー五輪メダリスト



高橋尚子さん
スタートズ陸上競技部のアドバイザーとしてチームの強化に尽力。(2019年～)

協賛

バーチャル高校野球
バーチャル高校野球

■スタートズ所属 齋藤康祐選手



- 一主な戦績**
- ・カヌースラローム ジャパンカップキョクヨシリーズ第1戦 カヤックシングル 優勝
 - ・カヌースラローム日本代表選手選考会(シニア) カヤックシングル 優勝

協賛

映画「いのちの停車場」

主演:吉永小百合
監督:成島出

2021年5月21日(金)公開



©2021「いのちの停車場」製作委員会

協賛

ヨコハマ×芸術
フェスティバル (2012年～)
Dance Dance Dance
@YOKOHAMA2021
〈会期〉2021年8月27日～10月17日

賛助会員

新日本フィルハーモニー
交響楽団(2007年～)



〈特別協賛〉『第九』特別演奏会 スターツハートフルコンサート(12月)

スタートズの企業理念

「人が、心が、すべて。」

スタートズは出会ったお客様と末永くお付き合いできるサービスに真正面から取り組み、『総合生活文化企業』として建設、不動産仲介・管理から金融、出版、ホテル、高齢者支援へ、地域密着で事業領域を広げてまいりました。

私たちは「切る・捨てる」という合理主義ではなく、「拾う・救う」という考えのもと、社員一人ひとりの個性・持ち味を活かし、お客様へ真のホスピタリティを提供する事を第一に考え、行動してまいりました。そして、これまでに培ってきた信用を礎として地域・社会とともに持続する企業を目指します。

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としたものではありません。

また、本資料の作成にあたっては正確性において慎重を期しておりますが、完全性を保証するものではありません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が個別に判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等により、実際の業績が記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性がある事をご理解下さい。

■本資料の一部または全部を弊社の許可なく、転載・複写することのないようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】

【スタートズコーポレーション株式会社 スタートズグループ本部 IR担当】

【電話:03-6202-0111(大代表)】

